

18歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向

【将来予測 2021～2033年】

■18歳人口予測 P3～P8

- ・2021年114.1万人→2033年101.4万人（12.7万人減少）
- ・東北の減少率が高く、6県中4県で減少率20%以上
- ・2021年比減少率が高いのは東北（79.5%）、減少数が多いのは近畿（26,060人減）

【経過推移 2012年～2021年】

■進学率（現役・過年度含）の推移 P9～P15

大学進学率（現役）

- ・2012年47.7%→2021年52.9%（5.2ポイント上昇）
- ・上昇が大きいのは、1位 北海道（126.4）、2位 四国（115.0）、3位 東北（113.2）※注
- ・進学率が高いのは、南関東、近畿、東海の三大都市圏

短期大学進学率（現役）

- ・2012年5.5%→2021年4.0%（1.5ポイント低下）
- ・低下が大きいのは、1位 南関東（65.1）、2位 中国（69.5）、3位 近畿（69.8）※注
- ・進学率が高いのは、北陸、甲信越、東北

専門学校進学率（現役）

- ・2012年16.8%→2021年17.3%（0.5ポイント上昇）
- ・上昇が大きいのは、1位 南関東（108.7）、2位 九州沖縄（105.8）、3位 東海（104.2）※注
- ・進学率が高いのは、北海道、甲信越、九州沖縄

都道府県別進学率（現役・2021年）

- ・大学進学率1位は東京、短期大学進学率1位は鳥取、専門学校進学率1位は沖縄

大学・短期大学・専門学校進学率（現役・過年度含 比較・2012～2021年）

- ・2021年現役と過年度含の進学率の差は、大学は2.0ポイント（過年度含が高い）
- ・短期大学は差なし

注）※の（）内の数値は、2012年を100としたときの2021年の指数

■地元残留率の推移 P16～P24

- ・大学入学者の地元残留率は、2012年43.2%→2021年44.7%（1.5ポイント上昇）
- ・短期大学入学者の地元残留率は、2012年67.8%→2021年71.3%（3.5ポイント上昇）
- ・大学入学者の地元残留率1位は愛知（71.3%）
- ・短期大学入学者の地元残留率1位は福岡（93.0%）

■18歳人口減少率×地元残留率 P25・26

- ・大学入学者：都道府県別：2021→2033年
- ・短期大学入学者：都道府県別：2021→2033年

分析・データについて

■ 分析・データについて

データ元：文部科学省「学校基本調査」

- ① 18歳人口概算は、文部科学省「学校基本調査」より、以下の通り定義して算出した。
 - ・ 18歳人口＝3年前の中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者数
 - ・ 中学校卒業生数＝高校生＋フリーター＋就職者 全て含む
- ② 表内の「年」に属する18歳とは、その年の3月に卒業を迎える高校3年生を指す。
- ③ 表内の「指数」とは、グラフ開始年の値を100とおいた際の値を示す。
- ④ 進学率（現役）とは、進学者数（大学・短大・専修学校専門課程（専門学校））÷高等学校卒業生数（全日制・定時制＋中等教育学校後期課程）で算出した。
- ⑤ 残留率とは、自県内（地元）の大学・短期大学入学者数のうち自県内（地元）の高校出身の大学・短期大学入学者数の割合。（浪人含）
- ⑥ 図表で利用している百分率（％）は、小数点第2位を四捨五入しているため、四捨五入の結果で数値の和が100.0にならない場合がある。
- ⑦ エリア別分析における各エリアに含まれる都道府県については以下の通り。

北海道：北海道
東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北関東：茨城、栃木、群馬
南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
甲信越：新潟、山梨、長野
北陸：富山、石川、福井
東海：岐阜、静岡、愛知、三重
近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国：徳島、香川、愛媛、高知
九州沖縄：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

【年早見表】

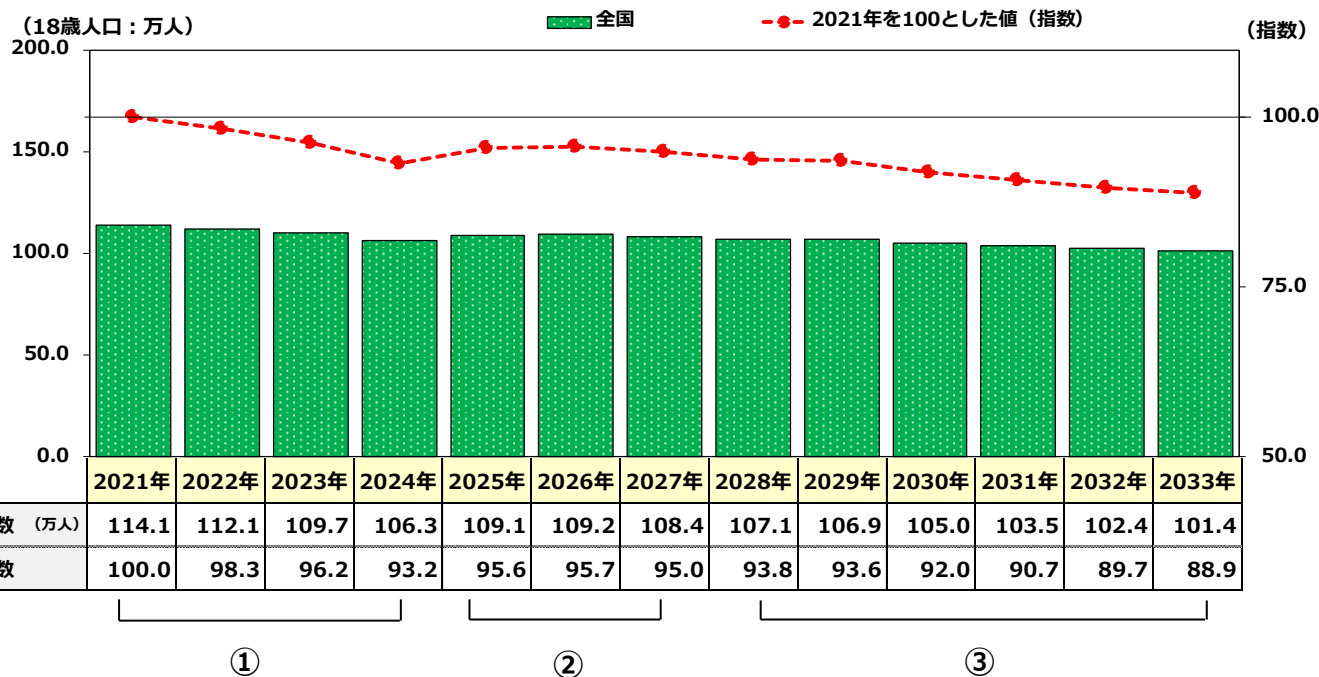
学校基本調査		18歳人口		3年前の中学・中等教育卒業生数
		図表（年）	人数	
確報	学校基本調査公表	2021	1,141,140	（平成30年）2018年 の中学校卒業生+中等教育学校前期課程修了者+義務教育学校卒業生数
確報	進学総研集計（予測）	2022	1,121,285	（平成31年）2019年 の中学校卒業生+中等教育学校前期課程修了者+義務教育学校卒業生数
確報	進学総研集計（予測）	2023	1,097,416	（令和2年）2020年 の中学校卒業生+中等教育学校前期課程修了者+義務教育学校卒業生数
確報	進学総研集計（予測）	2024	1,063,451	（令和3年）2021年 の中学校卒業生+中等教育学校前期課程修了者+義務教育学校卒業生数
確報	進学総研集計（予測）	2025	1,090,537	（令和3年）2021年 の中学校3年生+中等教育学校前期課程3年生+義務教育学校9年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2026	1,092,199	（令和3年）2021年 の中学校2年生+中等教育学校前期課程2年生+義務教育学校8年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2027	1,084,161	（令和3年）2021年 の中学校1年生+中等教育学校前期課程1年生+義務教育学校7年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2028	1,070,907	（令和3年）2021年 の小学校6年生+義務教育学校6年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2029	1,068,668	（令和3年）2021年 の小学校5年生+義務教育学校5年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2030	1,050,118	（令和3年）2021年 の小学校4年生+義務教育学校4年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2031	1,034,763	（令和3年）2021年 の小学校3年生+義務教育学校3年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2032	1,023,785	（令和3年）2021年 の小学校2年生+義務教育学校2年生の生徒数
確報	進学総研集計（予測）	2033	1,014,014	（令和3年）2021年 の小学校1年生+義務教育学校1年生の生徒数

18歳人口予測（全体：全国：2021～2033年）

■ 2021年114.1万人→2033年101.4万人（12.7万人減少）

・全体の18歳人口は、以下の3段階を経て経年的に減少する。

- ① 2021年～2024年：3年連続減少（114.1万人から106.3万人、7.8万人減少）。特に2023～2024年の1年で3.4万人と大きく減少する。
- ② 2025年～2027年：2025年に109.1万人と2024年106.3万人に対し2.8万人増加に転じ、2027年には108.4万人と減少。
- ③ 2028年～2033年：2028年は107.1万人と2027年108.4万人に対し1.3万人と再び減少し、2033年は101.4万人となる。



18歳人口予測（男女別：全国：2021～2033年）

■男女共に12年間で約11%の減少

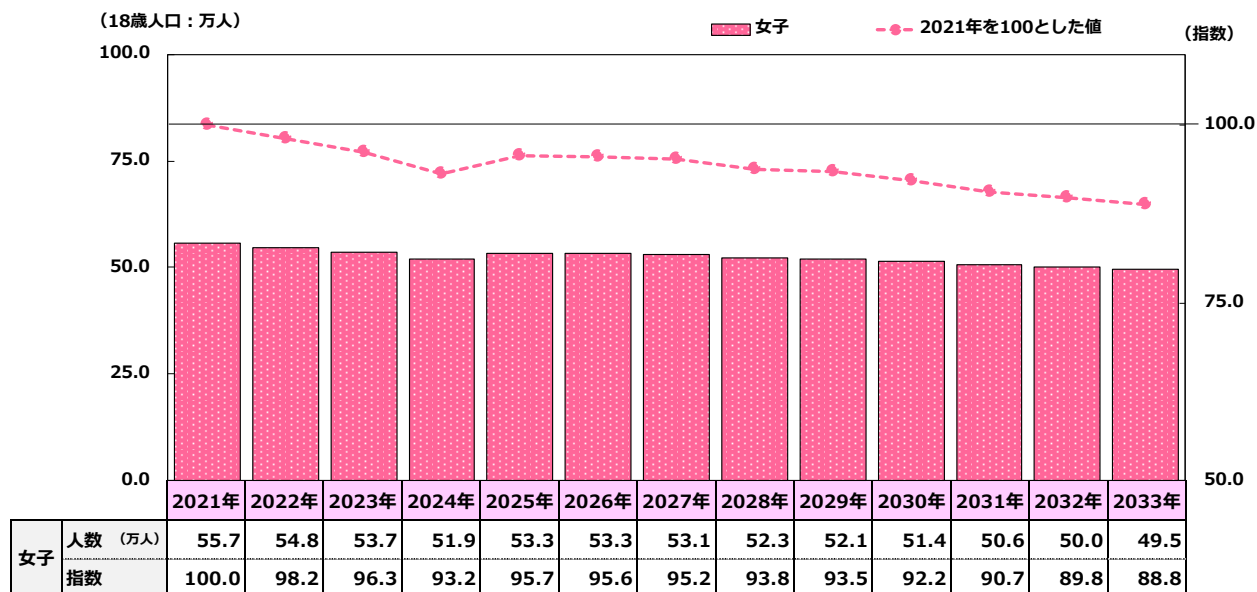
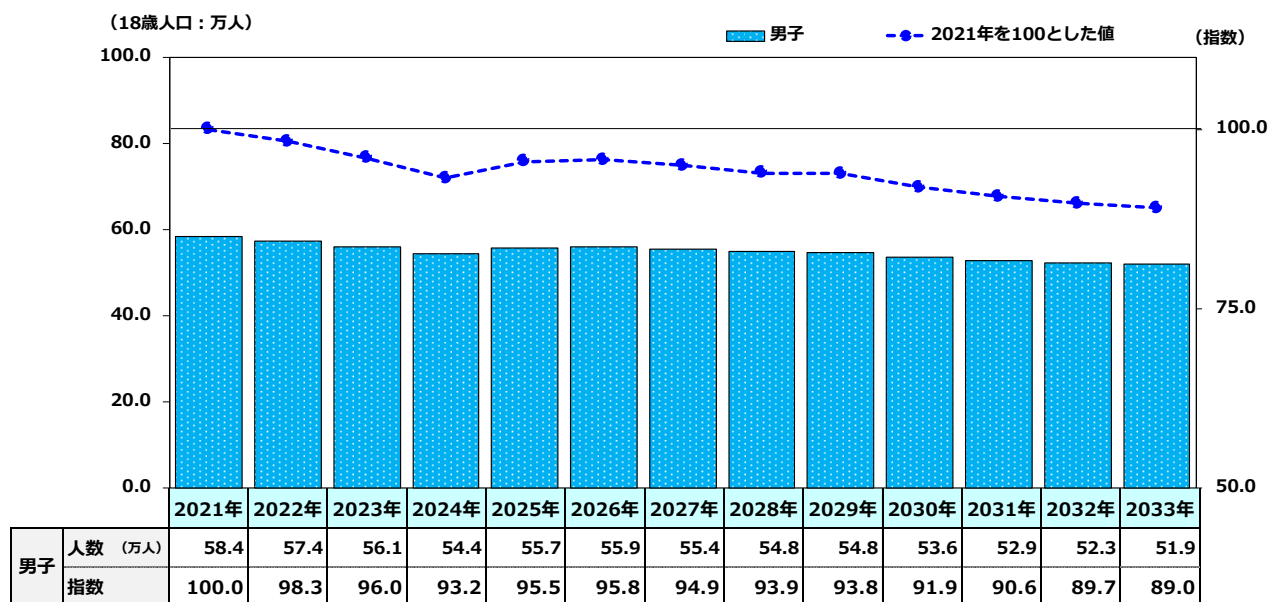
減少のスピード・時期は男女差がほとんどない。

男子

- ・2021年58.4万人から2033年51.9万人、12年間で6.5万人減少。
- ・2024年で減少は落ち着くが、2027年から再び減少傾向となり2033年までに3.5万人減少している。

女子

- ・2021年55.7万人から2033年49.5万人、12年間で6.2万人減少。
- ・男子と同様2024年で減少が落ち着くが、2027年から2033年にかけて3.6万人減少している。

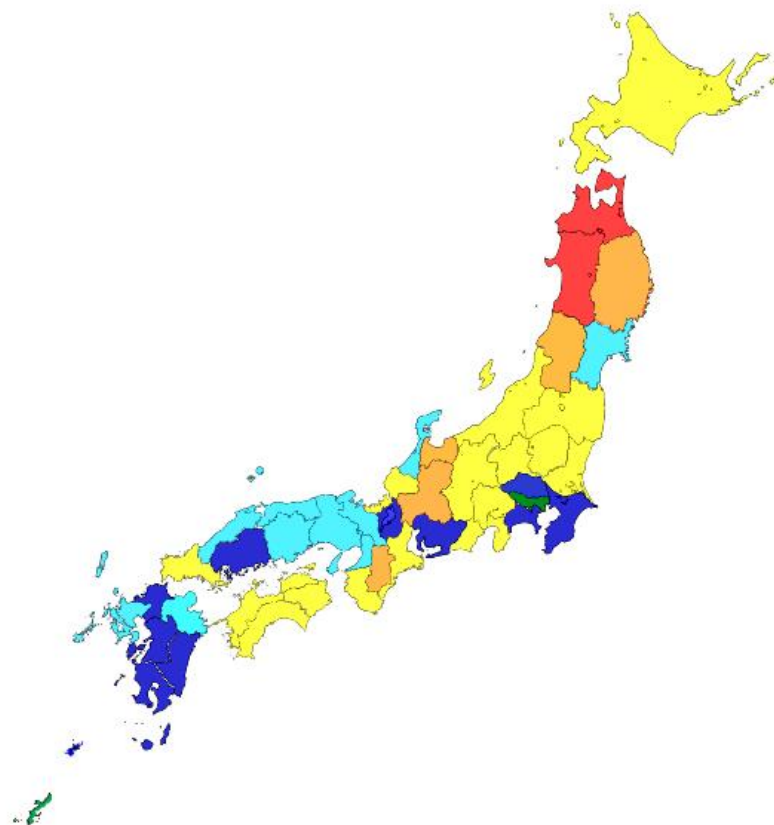


※データ元：文部科学省「学校基本調査」

18歳人口予測（全体：都道府県別：2021→2033年）

■東北の減少率が高く、6県中4県で減少率20%以上 東京・沖縄が増加する見込み

・減少率25%以上	：	青森（26.9%）	秋田（26.1%）						
・減少率20%以上25%未満	：	岩手（22.4%）	山形（23.6%）	富山（20.3%）	岐阜（20.2%）				
		奈良（20.6%）							
・減少率15%以上20%未満	：	北海道（17.8%）	福島（18.8%）	茨城（17.0%）	栃木（15.0%）				
		群馬（19.7%）	新潟（17.2%）	山梨（19.8%）	長野（18.4%）				
		福井（18.2%）	静岡（17.2%）	三重（18.7%）	和歌山（19.2%）				
		山口（17.4%）	徳島（16.5%）	香川（15.1%）	愛媛（16.3%）				
		高知（18.3%）							
・減少率10%以上15%未満	：	宮城（13.6%）	石川（13.8%）	京都（14.3%）	大阪（13.5%）				
		兵庫（12.3%）	鳥取（11.6%）	島根（11.6%）	岡山（12.4%）				
		佐賀（13.5%）	長崎（11.7%）	大分（12.3%）					
・減少率10%未満	：	埼玉（8.4%）	千葉（8.9%）	神奈川（5.6%）	愛知（8.3%）				
		滋賀（9.3%）	広島（8.5%）	福岡（1.5%）	熊本（6.1%）				
		宮崎（9.4%）	鹿児島（8.3%）						
・増加する見込み	：	東京（+3.1%）	沖縄（+1.0%）						



減少率



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

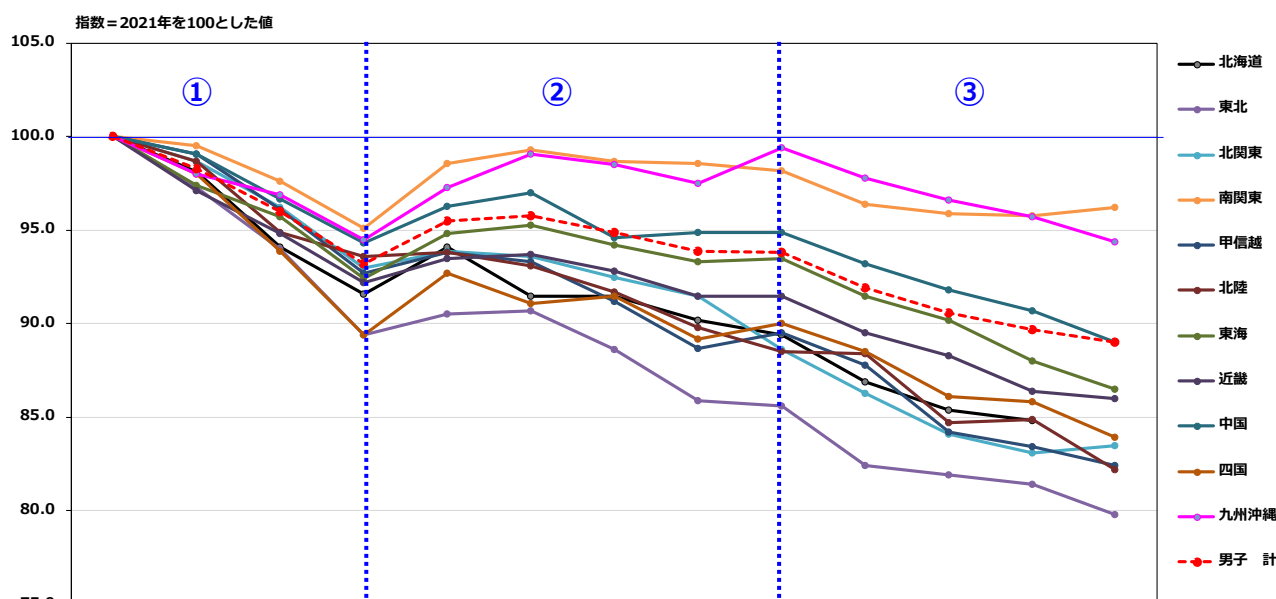
※2022.08.31 「福岡」の数値表記が漏れており追記修正しました。

18歳人口予測（男子：エリア別：2021～2033年）

■減少率が高いのは東北（2021年比79.8%）、減少数が大きいのは近畿（13,634人減）

- ・減少率が高いのは、1位 東北（2021年比79.8%）、2位 北陸（82.2%）、3位 甲信越（82.4%）。
- ・減少数が大きいのは、1位 近畿（13,643人減）、2位 東海（9,954人減）、3位 東北（8,268人減）。
- ・減少率が低いのは、1位 南関東（96.2%）、2位 九州沖縄（94.4%）、3位 中国（89.0%）。
- ・③期において2029年～2033年の男子人口は、北海道（1,485人減）、東北（2,366人減）、北関東（1,683人減）、南関東（3,029人減）、甲信越（1,739人減）、北陸（906人減）、東海（5,154人減）、近畿（5,305人減）、中国（2,033人減）、四国（1,093人減）、九州沖縄（3,513人減）。

注）減少率＝2033年人数÷2021年人数で算出。



		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年
男子 計	人数	583,713	573,645	560,512	543,958	557,340	559,400	553,653	547,975	547,590	536,386	529,011	523,393	519,284
	指数	100.0	98.3	96.0	93.2	95.5	95.8	94.9	93.9	93.8	91.9	90.6	89.7	89.0
北海道	人数	22,885	22,459	21,543	20,967	21,542	20,950	20,938	20,645	20,458	19,882	19,552	19,410	18,973
	指数	100.0	98.1	94.1	91.6	94.1	91.5	91.5	90.2	89.4	86.9	85.4	84.8	82.9
東北	人数	40,967	39,863	38,506	36,608	37,080	37,151	36,308	35,210	35,065	33,739	33,571	33,339	32,699
	指数	100.0	97.3	94.0	89.4	90.5	90.7	88.6	85.9	85.6	82.4	81.9	81.4	79.8
北関東	人数	33,018	32,586	31,764	30,693	31,004	30,919	30,543	30,227	29,255	28,510	27,761	27,437	27,572
	指数	100.0	98.7	96.2	93.0	93.9	93.6	92.5	91.5	88.6	86.3	84.1	83.1	83.5
南関東	人数	154,144	153,337	150,412	146,623	151,979	153,116	152,195	152,025	151,380	148,635	147,881	147,644	148,351
	指数	100.0	99.5	97.6	95.1	98.6	99.3	98.7	98.6	98.2	96.4	95.9	95.8	96.2
甲信越	人数	24,304	24,075	23,352	22,536	22,807	22,664	22,170	21,563	21,757	21,330	20,455	20,258	20,018
	指数	100.0	99.1	96.1	92.7	93.8	93.3	91.2	88.7	89.5	87.8	84.2	83.4	82.4
北陸	人数	14,287	14,101	13,561	13,369	13,403	13,308	13,098	12,834	12,650	12,636	12,095	12,125	11,744
	指数	100.0	98.7	94.9	93.6	93.8	93.1	91.7	89.8	88.5	88.4	84.7	84.9	82.2
東海	人数	73,828	71,901	70,626	68,190	70,023	70,379	69,564	68,892	69,028	67,569	66,572	64,972	63,874
	指数	100.0	97.4	95.7	92.4	94.8	95.3	94.2	93.3	93.5	91.5	90.2	88.0	86.5
近畿	人数	97,759	94,884	92,654	90,181	91,414	91,623	90,763	89,470	89,421	87,500	86,318	84,444	84,116
	指数	100.0	97.1	94.8	92.2	93.5	93.7	92.8	91.5	91.5	89.5	88.3	86.4	86.0
中国	人数	34,513	34,190	33,377	32,549	33,242	33,474	32,636	32,736	32,761	32,164	31,678	31,303	30,728
	指数	100.0	99.1	96.7	94.3	96.3	97.0	94.6	94.9	94.9	93.2	91.8	90.7	89.0
四国	人数	17,754	17,402	16,673	15,870	16,460	16,166	16,241	15,843	15,985	15,718	15,290	15,232	14,892
	指数	100.0	98.0	93.9	89.4	92.7	91.1	91.5	89.2	90.0	88.5	86.1	85.8	83.9
九州沖縄	人数	70,254	68,847	68,044	66,372	68,386	69,650	69,197	68,530	69,830	68,703	67,838	67,229	66,317
	指数	100.0	98.0	96.9	94.5	97.3	99.1	98.5	97.5	99.4	97.8	96.6	95.7	94.4

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

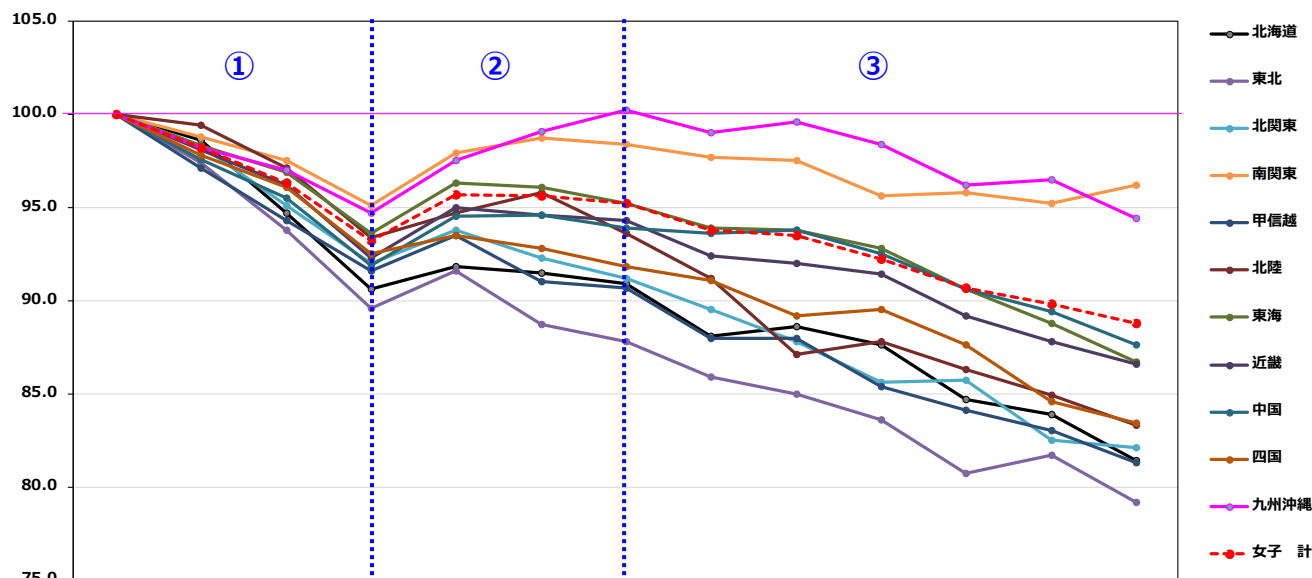
18歳人口予測（女子：エリア別：2021～2033年）

■減少率が高いのは東北（2021年比79.2%）、減少数が大きいのは近畿（12,417人減）

- ・減少率が高いのは、1位 東北（2021年比79.2%）、2位 甲信越（81.3%）、3位 北海道（81.4%）。
- ・減少数が大きいのは、1位 近畿（12,417人減）、2位 東海（9,255人減）、3位 東北（8,191人減）。
- ・減少率が低いのは、1位 南関東（96.2%）、2位 九州沖縄（94.4%）、3位 中国（87.6%）。
- ・③期において2027年～2033年の女子人口は、北海道（2,096人減）、東北（3,386人減）、北関東（2,874人減）、南関東（3,363人減）、甲信越（2,203人減）、北陸（1,398人減）、東海（5,909人減）、近畿（7,143人減）、中国（2,095人減）、四国（1,425人減）、九州沖縄（3,886人減）。

注）減少率＝2033年人数÷2021年人数で算出。

指数＝2021年を100とした値



		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年
女子 計	人数	557,427	547,640	536,904	519,493	533,197	532,799	530,508	522,932	521,078	513,732	505,752	500,392	494,730
	指数	100.0	98.2	96.3	93.2	95.7	95.6	95.2	93.8	93.5	92.2	90.7	89.8	88.8
北海道	人数	22,122	21,817	20,946	20,041	20,313	20,246	20,106	19,488	19,602	19,383	18,739	18,555	18,010
	指数	100.0	98.6	94.7	90.6	91.8	91.5	90.9	88.1	88.6	87.6	84.7	83.9	81.4
東北	人数	39,302	38,283	36,873	35,212	36,011	34,861	34,497	33,769	33,408	32,850	31,724	32,122	31,111
	指数	100.0	97.4	93.8	89.6	91.6	88.7	87.8	85.9	85.0	83.6	80.7	81.7	79.2
北関東	人数	31,659	31,134	30,099	29,133	29,683	29,206	28,859	28,347	27,796	27,093	27,141	26,131	25,985
	指数	100.0	98.3	95.1	92.0	93.8	92.3	91.2	89.5	87.8	85.6	85.7	82.5	82.1
南関東	人数	147,855	146,019	144,085	140,565	144,738	145,950	145,535	144,409	144,191	141,286	141,579	140,779	142,172
	指数	100.0	98.8	97.5	95.1	97.9	98.7	98.4	97.7	97.5	95.6	95.8	95.2	96.2
甲信越	人数	23,513	22,832	22,184	21,533	21,975	21,400	21,320	20,686	20,680	20,089	19,779	19,517	19,117
	指数	100.0	97.1	94.3	91.6	93.5	91.0	90.7	88.0	88.0	85.4	84.1	83.0	81.3
北陸	人数	13,527	13,444	13,131	12,633	12,810	12,957	12,667	12,342	11,782	11,883	11,671	11,489	11,269
	指数	100.0	99.4	97.1	93.4	94.7	95.8	93.6	91.2	87.1	87.8	86.3	84.9	83.3
東海	人数	69,823	68,609	67,683	65,365	67,230	67,106	66,477	65,585	65,514	64,793	63,282	61,983	60,568
	指数	100.0	98.3	96.9	93.6	96.3	96.1	95.2	93.9	93.8	92.8	90.6	88.8	86.7
近畿	人数	92,527	90,742	88,985	85,428	87,912	87,557	87,253	85,510	85,143	84,574	82,516	81,224	80,110
	指数	100.0	98.1	96.2	92.3	95.0	94.6	94.3	92.4	92.0	91.4	89.2	87.8	86.6
中国	人数	33,432	32,631	31,941	30,730	31,596	31,633	31,381	31,290	31,371	30,927	30,286	29,881	29,286
	指数	100.0	97.6	95.5	91.9	94.5	94.6	93.9	93.6	93.8	92.5	90.6	89.4	87.6
四国	人数	16,804	16,439	16,152	15,549	15,716	15,594	15,432	15,308	14,982	15,037	14,713	14,220	14,007
	指数	100.0	97.8	96.1	92.5	93.5	92.8	91.8	91.1	89.2	89.5	87.6	84.6	83.4
九州沖縄	人数	66,863	65,690	64,825	63,304	65,213	66,289	66,981	66,198	66,609	65,817	64,322	64,491	63,095
	指数	100.0	98.2	97.0	94.7	97.5	99.1	100.2	99.0	99.6	98.4	96.2	96.5	94.4

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

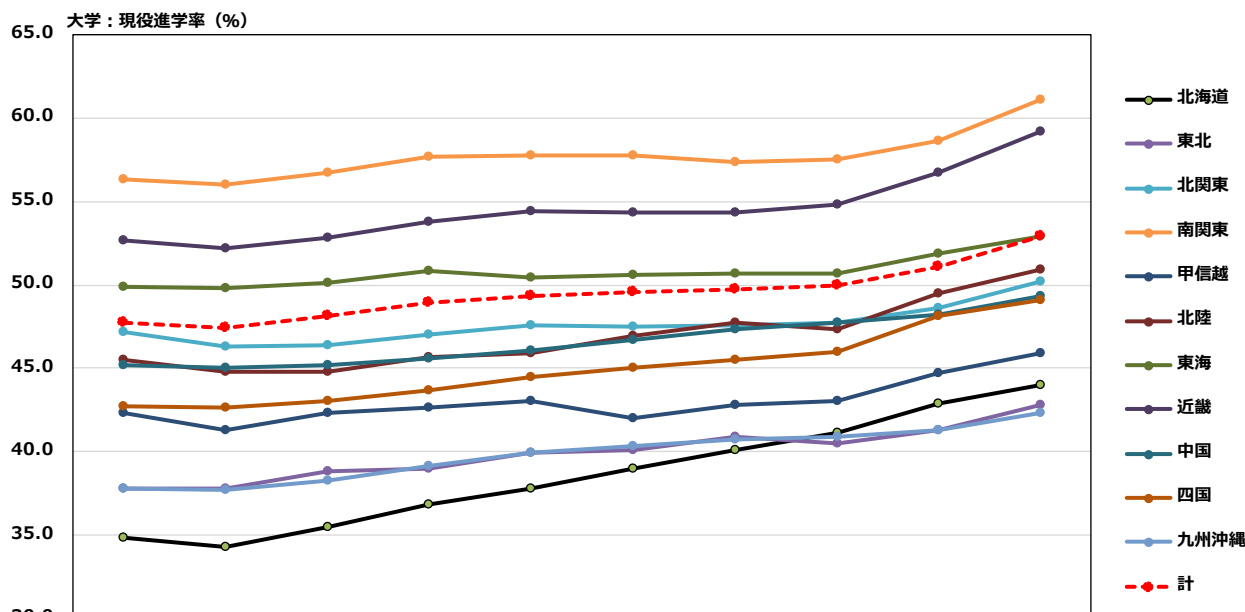
大学進学率の推移（現役：エリア別：2012～2021年）

■2012年47.7%→2021年52.9%（5.2ポイント上昇）

- ・全体の大学進学率は2012年47.7%→2021年52.9%と、10年間で5.2ポイント上昇。
2019年から50%台の進学率となっている。
- ・2016～2018年の3年間は横ばいのトレンド（49.3%→49.7%）。

- ・上昇が大きいのは、1位 北海道（126.4）、2位 四国（115.0）、3位 東北（113.2）。※注
- ・上昇が小さいのは、1位 東海（106.0）、2位 南関東・甲信越（108.5）。※注
- ・2021年進学率が高いのは、1位 南関東（61.1%）、2位 近畿（59.2%）、3位 東海（52.9%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
計	進学率	47.7	47.4	48.1	48.9	49.3	49.6	49.7	50.0	51.1	52.9
	指数	100.0	99.4	100.8	102.5	103.4	104.0	104.2	104.8	107.1	110.9
北海道	進学率	34.8	34.3	35.5	36.8	37.8	39.0	40.1	41.1	42.9	44.0
	指数	100.0	98.6	102.0	105.7	108.6	112.1	115.2	118.1	123.3	126.4
東北	進学率	37.8	37.8	38.8	39.0	39.9	40.1	40.9	40.5	41.3	42.8
	指数	100.0	100.0	102.6	103.2	105.6	106.1	108.2	107.1	109.3	113.2
北関東	進学率	47.2	46.3	46.4	47.0	47.6	47.5	47.6	47.7	48.6	50.2
	指数	100.0	98.1	98.3	99.6	100.8	100.6	100.8	101.1	103.0	106.4
南関東	進学率	56.3	56.0	56.7	57.7	57.8	57.8	57.4	57.5	58.6	61.1
	指数	100.0	99.5	100.7	102.5	102.7	102.7	102.0	102.1	104.1	108.5
甲信越	進学率	42.3	41.3	42.3	42.6	43.0	42.0	42.8	43.0	44.7	45.9
	指数	100.0	97.6	100.0	100.7	101.7	99.3	101.2	101.7	105.7	108.5
北陸	進学率	45.5	44.8	44.8	45.7	45.9	46.9	47.7	47.3	49.5	50.9
	指数	100.0	98.5	98.5	100.4	100.9	103.1	104.8	104.0	108.8	111.9
東海	進学率	49.9	49.8	50.1	50.8	50.4	50.6	50.7	50.7	51.9	52.9
	指数	100.0	99.8	100.4	101.8	101.0	101.4	101.6	101.6	104.0	106.0
近畿	進学率	52.7	52.2	52.8	53.8	54.4	54.3	54.3	54.8	56.7	59.2
	指数	100.0	99.1	100.2	102.1	103.2	103.0	103.0	104.0	107.6	112.3
中国	進学率	45.2	45.0	45.2	45.6	46.1	46.7	47.3	47.7	48.2	49.3
	指数	100.0	99.6	100.0	100.9	102.0	103.3	104.6	105.5	106.6	109.1
四国	進学率	42.7	42.6	43.0	43.7	44.5	45.0	45.5	46.0	48.1	49.1
	指数	100.0	99.8	100.7	102.3	104.2	105.4	106.6	107.7	112.6	115.0
九州沖縄	進学率	37.8	37.7	38.3	39.1	39.9	40.3	40.7	40.9	41.3	42.3
	指数	100.0	99.7	101.3	103.4	105.6	106.6	107.7	108.2	109.3	111.9

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

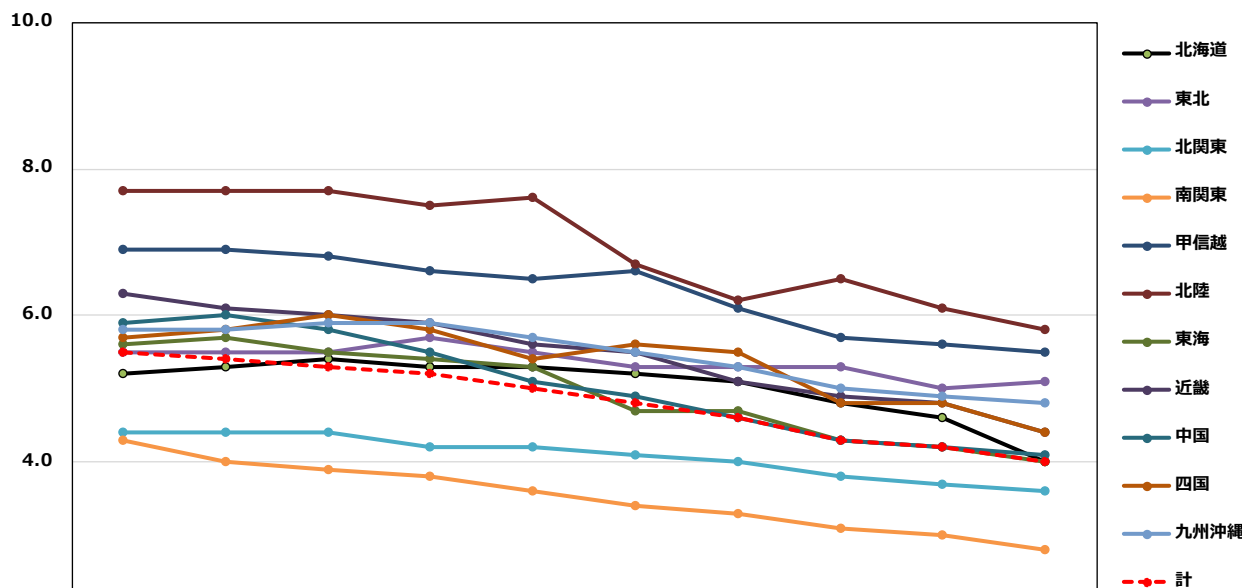
短期大学進学率の推移（現役：エリア別：2012～2021年）

■2012年5.5%→2021年4.0%（1.5ポイント低下）

- ・全体の短期大学進学率は2012年5.5%→2021年4.0%と、10年間で1.5ポイント低下。
- ・低下が大きいのは、1位 南関東（65.1）、2位 中国（69.5）、3位 近畿（69.8）。※注
- ・低下が小さいのは、1位 東北（92.7）、2位 九州沖縄（82.8）、3位 北関東（81.8）。※注
- ・2021年進学率が高いのは、1位 北陸（5.8%）、2位 甲信越（5.5%）、3位 東北（5.1%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出

短期大学：現役進学率（%）



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
計	進学率	5.5	5.4	5.3	5.2	5.0	4.8	4.6	4.3	4.2	4.0
	指数	100.0	98.2	96.4	94.5	90.9	87.3	83.6	78.2	76.4	72.7
北海道	進学率	5.2	5.3	5.4	5.3	5.3	5.2	5.1	4.8	4.6	4.0
	指数	100.0	101.9	103.8	101.9	101.9	100.0	98.1	92.3	88.5	76.9
東北	進学率	5.5	5.5	5.5	5.7	5.5	5.3	5.3	5.3	5.0	5.1
	指数	100.0	100.0	100.0	103.6	100.0	96.4	96.4	96.4	90.9	92.7
北関東	進学率	4.4	4.4	4.4	4.2	4.2	4.1	4.0	3.8	3.7	3.6
	指数	100.0	100.0	100.0	95.5	95.5	93.2	90.9	86.4	84.1	81.8
南関東	進学率	4.3	4.0	3.9	3.8	3.6	3.4	3.3	3.1	3.0	2.8
	指数	100.0	93.0	90.7	88.4	83.7	79.1	76.7	72.1	69.8	65.1
甲信越	進学率	6.9	6.9	6.8	6.6	6.5	6.6	6.1	5.7	5.6	5.5
	指数	100.0	100.0	98.6	95.7	94.2	95.7	88.4	82.6	81.2	79.7
北陸	進学率	7.7	7.7	7.7	7.5	7.6	6.7	6.2	6.5	6.1	5.8
	指数	100.0	100.0	100.0	97.4	98.7	87.0	80.5	84.4	79.2	75.3
東海	進学率	5.6	5.7	5.5	5.4	5.3	4.7	4.7	4.3	4.2	4.0
	指数	100.0	101.8	98.2	96.4	94.6	83.9	83.9	76.8	75.0	71.4
近畿	進学率	6.3	6.1	6.0	5.9	5.6	5.5	5.1	4.9	4.8	4.4
	指数	100.0	96.8	95.2	93.7	88.9	87.3	81.0	77.8	76.2	69.8
中国	進学率	5.9	6.0	5.8	5.5	5.1	4.9	4.6	4.3	4.2	4.1
	指数	100.0	101.7	98.3	93.2	86.4	83.1	78.0	72.9	71.2	69.5
四国	進学率	5.7	5.8	6.0	5.8	5.4	5.6	5.5	4.8	4.8	4.4
	指数	100.0	101.8	105.3	101.8	94.7	98.2	96.5	84.2	84.2	77.2
九州沖縄	進学率	5.8	5.8	5.9	5.9	5.7	5.5	5.3	5.0	4.9	4.8
	指数	100.0	100.0	101.7	101.7	98.3	94.8	91.4	86.2	84.5	82.8

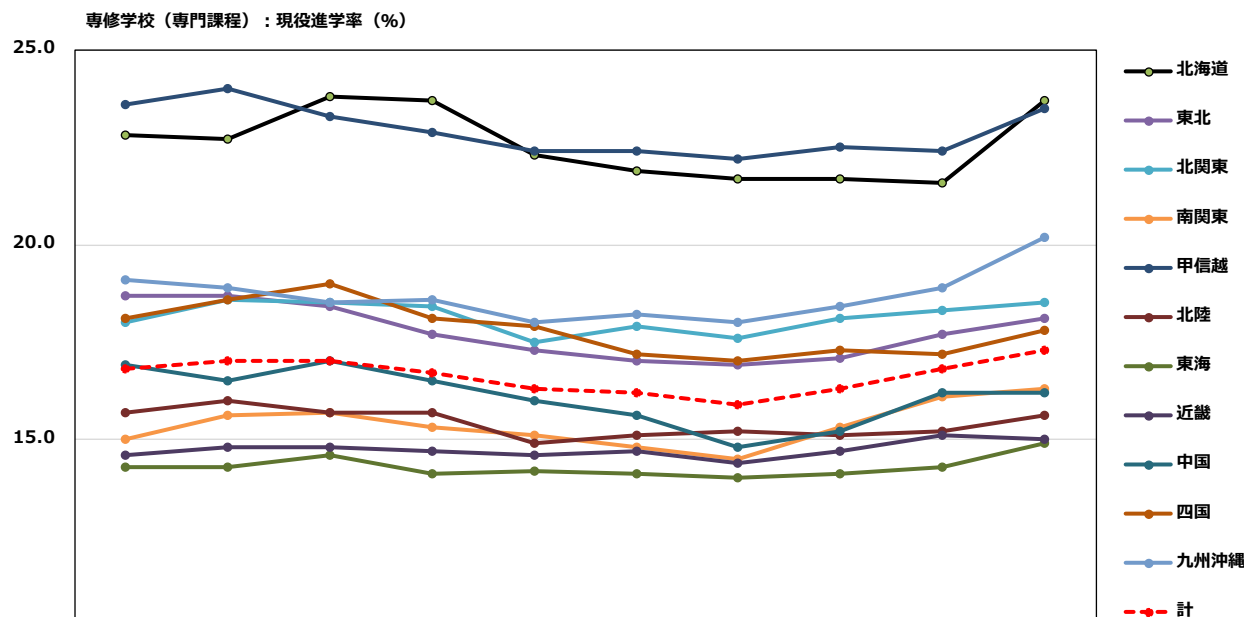
※データ元：文部科学省「学校基本調査」

専門学校進学率の推移（現役：エリア別：2012～2021年）

■2012年16.8%→2021年17.3%（0.5ポイント上昇）

- ・全国の専門学校進学率は2012年16.8%→2021年17.3%と、10年間で0.5ポイント上昇。
上昇、低下を繰り返し、ほぼ横ばい。
- ・上昇が大きいのは、1位 南関東（108.7）、2位 九州沖縄（105.8）、3位 東海（104.2）。※注
- ・低下が大きいのは、1位 中国（95.9）、2位 東北（96.8）、3位 四国（98.3）。※注
- ・2021年進学率が高いのは、1位 北海道（23.7%）、2位 甲信越（23.5%）、3位 九州沖縄（20.2%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出



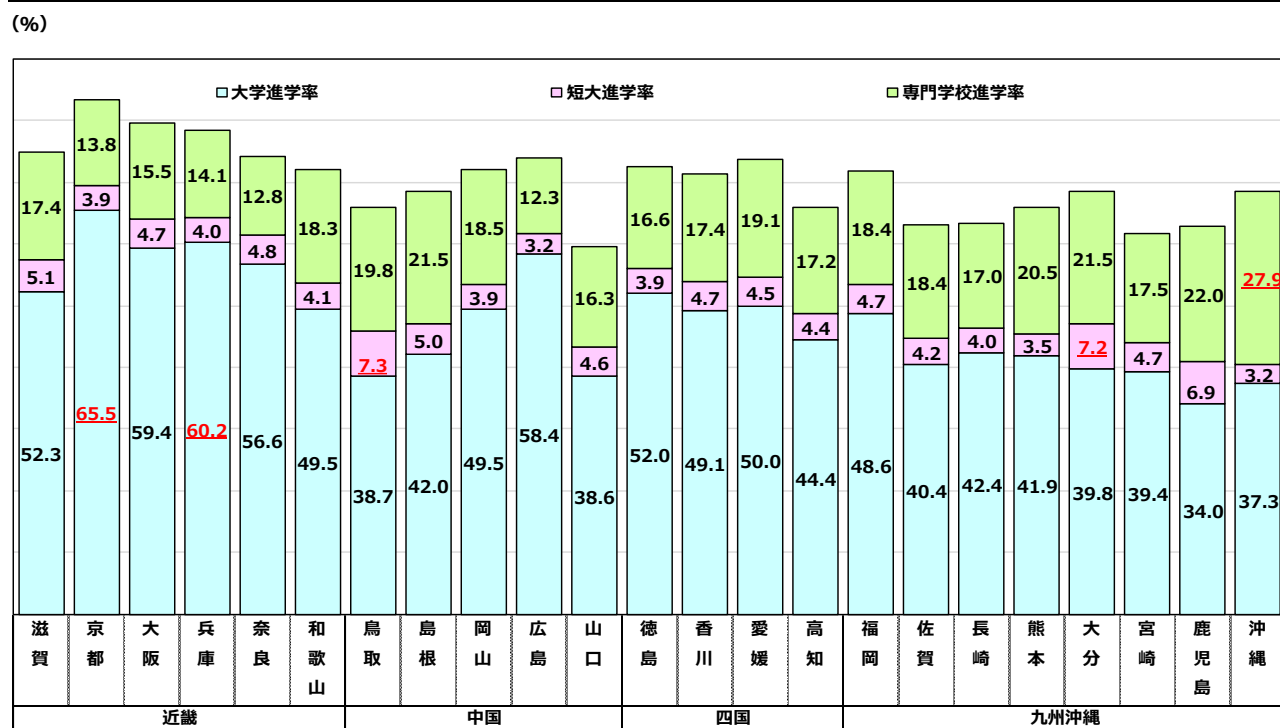
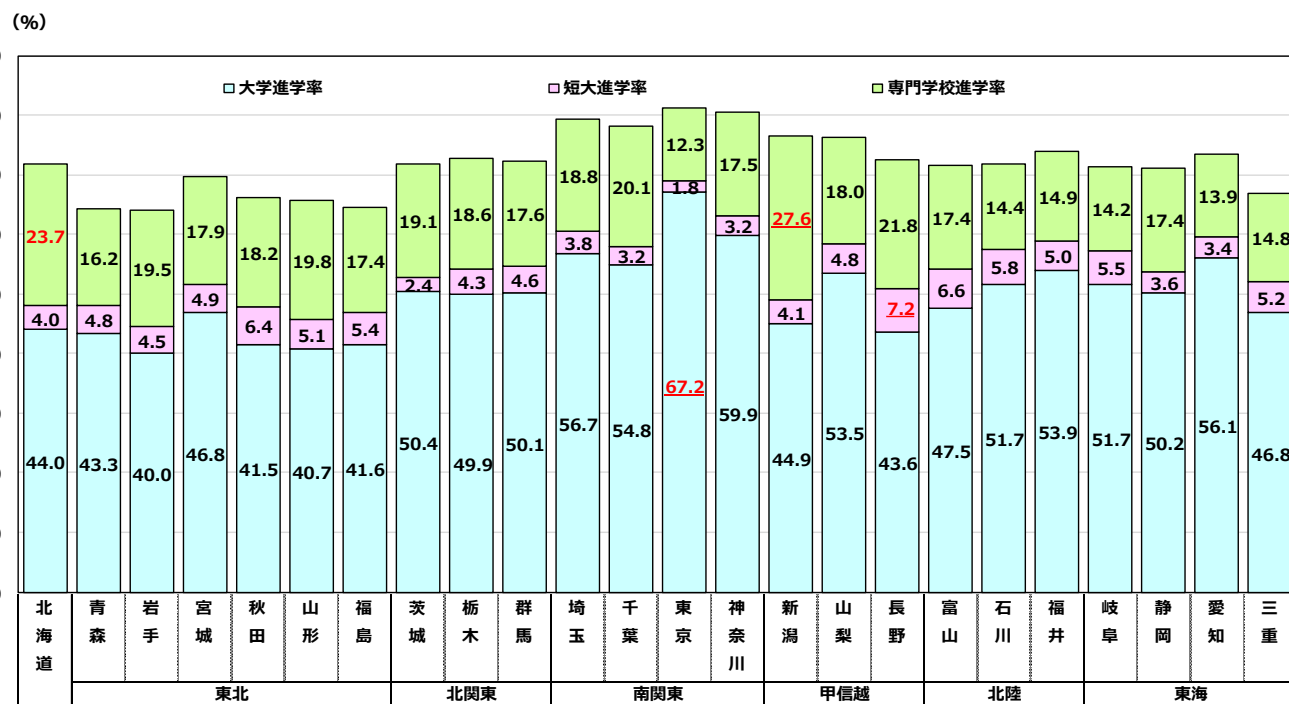
		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
計	進学率	16.8	17.0	17.0	16.7	16.3	16.2	15.9	16.3	16.8	17.3
	指数	100.0	101.2	101.2	99.4	97.0	96.4	94.6	97.0	100.0	103.0
北海道	進学率	22.8	22.7	23.8	23.7	22.3	21.9	21.7	21.7	21.6	23.7
	指数	100.0	99.6	104.4	103.9	97.8	96.1	95.2	95.2	94.7	103.9
東北	進学率	18.7	18.7	18.4	17.7	17.3	17.0	16.9	17.1	17.7	18.1
	指数	100.0	100.0	98.4	94.7	92.5	90.9	90.4	91.4	94.7	96.8
北関東	進学率	18.0	18.6	18.5	18.4	17.5	17.9	17.6	18.1	18.3	18.5
	指数	100.0	103.3	102.8	102.2	97.2	99.4	97.8	100.6	101.7	102.8
南関東	進学率	15.0	15.6	15.7	15.3	15.1	14.8	14.5	15.3	16.1	16.3
	指数	100.0	104.0	104.7	102.0	100.7	98.7	96.7	102.0	107.3	108.7
甲信越	進学率	23.6	24.0	23.3	22.9	22.4	22.4	22.2	22.5	22.4	23.5
	指数	100.0	101.7	98.7	97.0	94.9	94.9	94.1	95.3	94.9	99.6
北陸	進学率	15.7	16.0	15.7	15.7	14.9	15.1	15.2	15.1	15.2	15.6
	指数	100.0	101.9	100.0	100.0	94.9	96.2	96.8	96.2	96.8	99.4
東海	進学率	14.3	14.3	14.6	14.1	14.2	14.1	14.0	14.1	14.3	14.9
	指数	100.0	100.0	102.1	98.6	99.3	98.6	97.9	98.6	100.0	104.2
近畿	進学率	14.6	14.8	14.8	14.7	14.6	14.7	14.4	14.7	15.1	15.0
	指数	100.0	101.4	101.4	100.7	100.0	100.7	98.6	100.7	103.4	102.7
中国	進学率	16.9	16.5	17.0	16.5	16.0	15.6	14.8	15.2	16.2	16.2
	指数	100.0	97.6	100.6	97.6	94.7	92.3	87.6	89.9	95.9	95.9
四国	進学率	18.1	18.6	19.0	18.1	17.9	17.2	17.0	17.3	17.2	17.8
	指数	100.0	102.8	105.0	100.0	98.9	95.0	93.9	95.6	95.0	98.3
九州沖縄	進学率	19.1	18.9	18.5	18.6	18.0	18.2	18.0	18.4	18.9	20.2
	指数	100.0	99.0	96.9	97.4	94.2	95.3	94.2	96.3	99.0	105.8

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

大学・短期大学・専門学校進学率（現役：都道府県別：2021年）

■ 大学進学率1位は東京、短期大学進学率1位は鳥取、専門学校進学率1位は沖縄

大学進学率	1位：東京（67.2%）	2位：京都（65.5%）	3位：兵庫（60.2%）
短期大学進学率	1位：鳥取（7.3%）	2位：長野・大分（7.2%）	
専門学校進学率	1位：沖縄（27.9%）	2位：新潟（27.6%）	3位：北海道（23.7%）



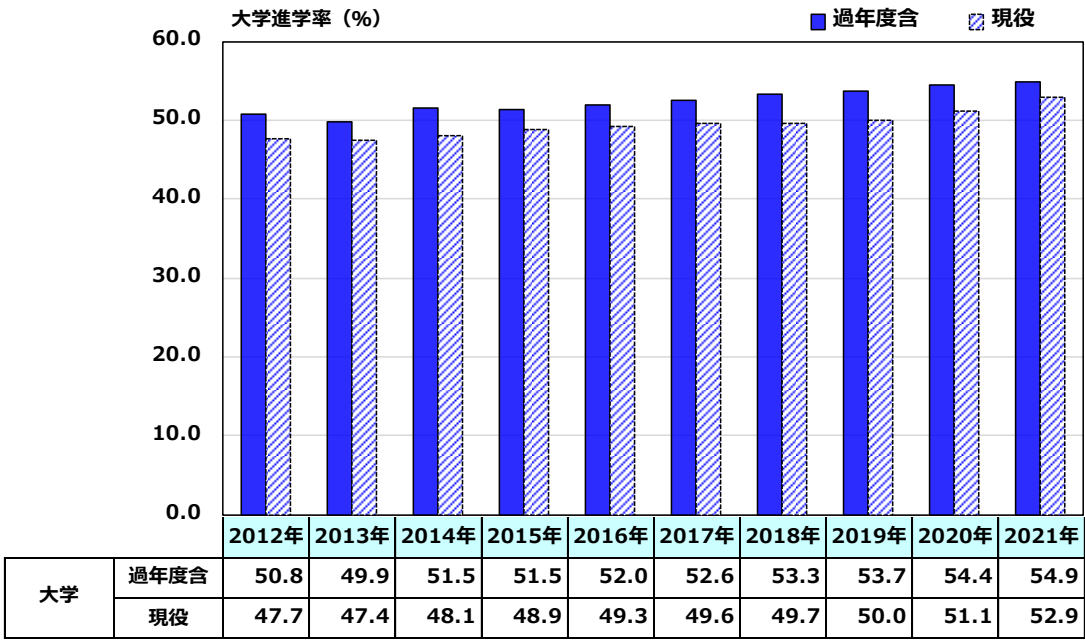
※データ元：文部科学省「学校基本調査」

大学・短期大学・専門学校進学率（現役・過年度含 比較：全国：2012～2021年）

■ 2021年現役と過年度含の進学率の差は、大学は2.0ポイント（過年度含が高い）
短期大学は差なし。

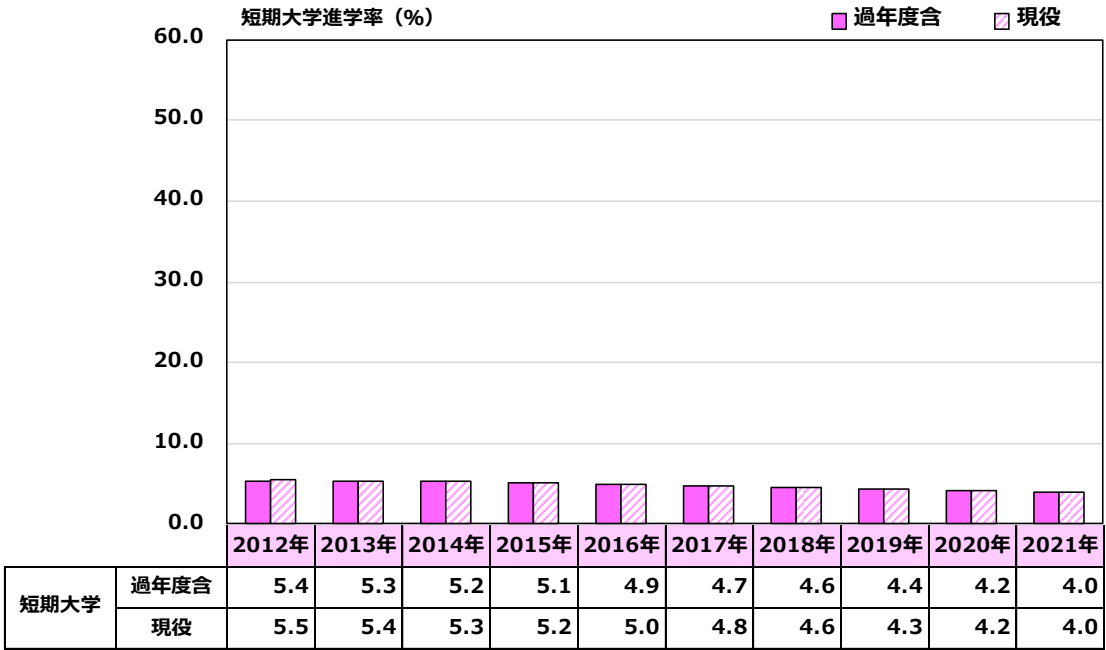
大学進学者

- ・ 現役の進学率は2012年47.7%→2021年52.9%（5.2ポイント上昇）。
- ・ 過年度含の進学率は2012年50.8%→2021年54.9%（4.1ポイント上昇）。
- ・ 過年度含と現役の進学率の差は2012年3.1ポイント→2021年2.0ポイント。



短期大学進学者

- ・ 現役の進学率は2012年5.5%→2021年4.0%（1.5ポイント低下）。
- ・ 過年度含の進学率は2012年5.4%→2021年4.0%（1.4ポイント低下）。
- ・ 過年度含と現役の進学率の差は2012年0.1ポイント→2021年差がなくなった。（4.0%同率）

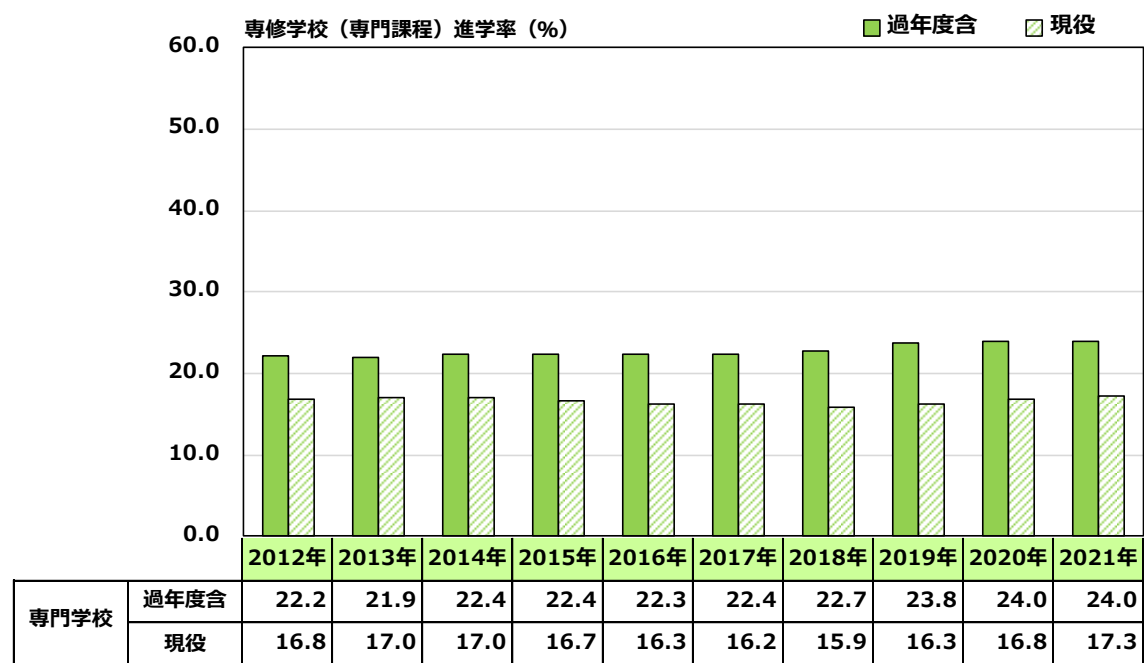


※データ元：文部科学省「学校基本調査」

■ 専門学校で2021年現役と過年度含の進学率の差は、6.7ポイント（過年度含が高い）

専門学校進学者

- ・ 現役の進学率は2012年16.8%→2021年17.3%（0.5ポイント上昇）。
- ・ 過年度含の進学率は2012年22.2%→2021年24.0%（1.8ポイント上昇）。
- ・ 過年度含と現役の進学率の差は2012年5.4ポイント→2021年6.7ポイントと拡大。



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

（参考）大学・短期大学・専門学校進学率ランキング

大学			短期大学			専門学校		
1	東京	67.2	1	鳥取	7.3	1	沖縄	27.9
2	京都	65.5	2	大分	7.2	2	新潟	27.6
3	兵庫	60.2	2	長野	7.2	3	北海道	23.7
4	神奈川	59.9	4	鹿児島	6.9	4	鹿児島	22.0
5	大阪	59.4	5	富山	6.6	5	長野	21.8
6	広島	58.4	6	秋田	6.4	6	大分	21.5
7	埼玉	56.7	7	石川	5.8	6	島根	21.5
8	奈良	56.6	8	岐阜	5.5	8	熊本	20.5
9	愛知	56.1	9	福島	5.4	9	千葉	20.1
10	千葉	54.8	10	三重	5.2	10	鳥取	19.8
11	福井	53.9	11	滋賀	5.1	10	山形	19.8
12	山梨	53.5	11	山形	5.1	12	岩手	19.5
13	滋賀	52.3	13	島根	5.0	13	茨城	19.1
14	徳島	52.0	13	福井	5.0	13	愛媛	19.1
15	石川	51.7	15	宮城	4.9	15	埼玉	18.8
15	岐阜	51.7	16	青森	4.8	16	栃木	18.6
17	茨城	50.4	16	奈良	4.8	17	岡山	18.5
18	静岡	50.2	16	山梨	4.8	18	佐賀	18.4
19	群馬	50.1	19	大阪	4.7	18	福岡	18.4
20	愛媛	50.0	19	香川	4.7	20	和歌山	18.3
			19	福岡	4.7			
			19	宮崎	4.7			

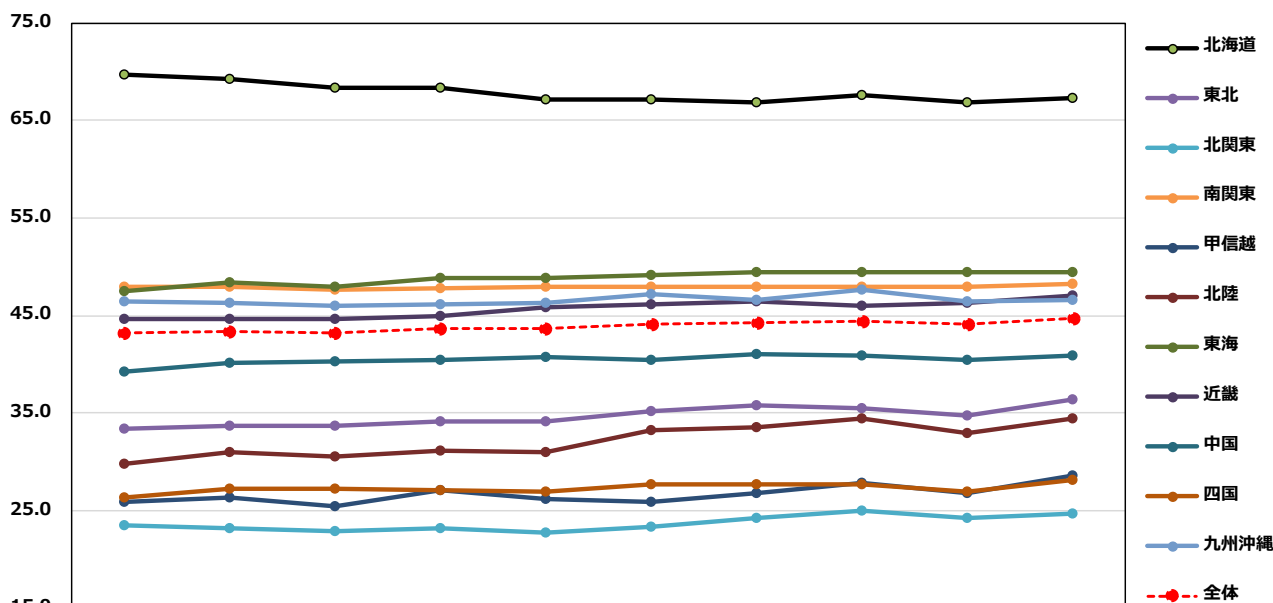
地元残留率の推移（全体：大学入学者数：エリア別：2012～2021年）

■2012年43.2%→2021年44.7%（1.5ポイント上昇）

- ・全体で2012年43.2%→2021年44.7%と1.5ポイント上昇。
- ・2021年上昇が高いのは、1位 北陸（115.8）、2位 甲信越（110.4）、3位 東北（109.3）。※注
- ・2021年残留率が高いのは、1位 北海道（67.3%）、2位 東海（49.5%）、3位 南関東（48.2%）。
- ・2021年残留率が低いのは、1位 北関東（24.7%）、2位 四国（28.1%）、3位 甲信越（28.6%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出

地元残留率（%）：全体



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
全体	残留率	43.2	43.4	43.2	43.6	43.7	44.1	44.2	44.4	44.1	44.7
	指数	100.0	100.5	100.0	100.9	101.2	102.1	102.3	102.8	102.1	103.5
北海道	残留率	69.7	69.2	68.4	68.3	67.1	67.2	66.9	67.6	66.9	67.3
	指数	100.0	99.3	98.1	98.0	96.3	96.4	96.0	97.0	96.0	96.6
東北	残留率	33.3	33.7	33.6	34.1	34.1	35.2	35.7	35.5	34.7	36.4
	指数	100.0	101.2	100.9	102.4	102.4	105.7	107.2	106.6	104.2	109.3
北関東	残留率	23.4	23.1	22.8	23.2	22.7	23.3	24.2	25.0	24.2	24.7
	指数	100.0	98.7	97.4	99.1	97.0	99.6	103.4	106.8	103.4	105.6
南関東	残留率	48.0	47.9	47.7	47.8	47.9	48.0	47.9	47.9	48.0	48.2
	指数	100.0	99.8	99.4	99.6	99.8	100.0	99.8	99.8	100.0	100.4
甲信越	残留率	25.9	26.3	25.4	27.1	26.2	25.9	26.7	27.8	26.8	28.6
	指数	100.0	101.5	98.1	104.6	101.2	100.0	103.1	107.3	103.5	110.4
北陸	残留率	29.7	31.0	30.5	31.1	30.9	33.2	33.5	34.4	32.9	34.4
	指数	100.0	104.4	102.7	104.7	104.0	111.8	112.8	115.8	110.8	115.8
東海	残留率	47.5	48.4	48.0	48.9	48.9	49.2	49.5	49.5	49.4	49.5
	指数	100.0	101.9	101.1	102.9	102.9	103.6	104.2	104.2	104.0	104.2
近畿	残留率	44.7	44.6	44.7	45.0	45.8	46.1	46.4	46.0	46.3	47.0
	指数	100.0	99.8	100.0	100.7	102.5	103.1	103.8	102.9	103.6	105.1
中国	残留率	39.2	40.1	40.3	40.5	40.7	40.5	41.0	40.9	40.4	40.9
	指数	100.0	102.3	102.8	103.3	103.8	103.3	104.6	104.3	103.1	104.3
四国	残留率	26.3	27.2	27.2	27.1	26.9	27.7	27.6	27.6	26.9	28.1
	指数	100.0	103.4	103.4	103.0	102.3	105.3	104.9	104.9	102.3	106.8
九州沖縄	残留率	46.5	46.3	46.0	46.1	46.3	47.2	46.6	47.7	46.5	46.6
	指数	100.0	99.6	98.9	99.1	99.6	101.5	100.2	102.6	100.0	100.2

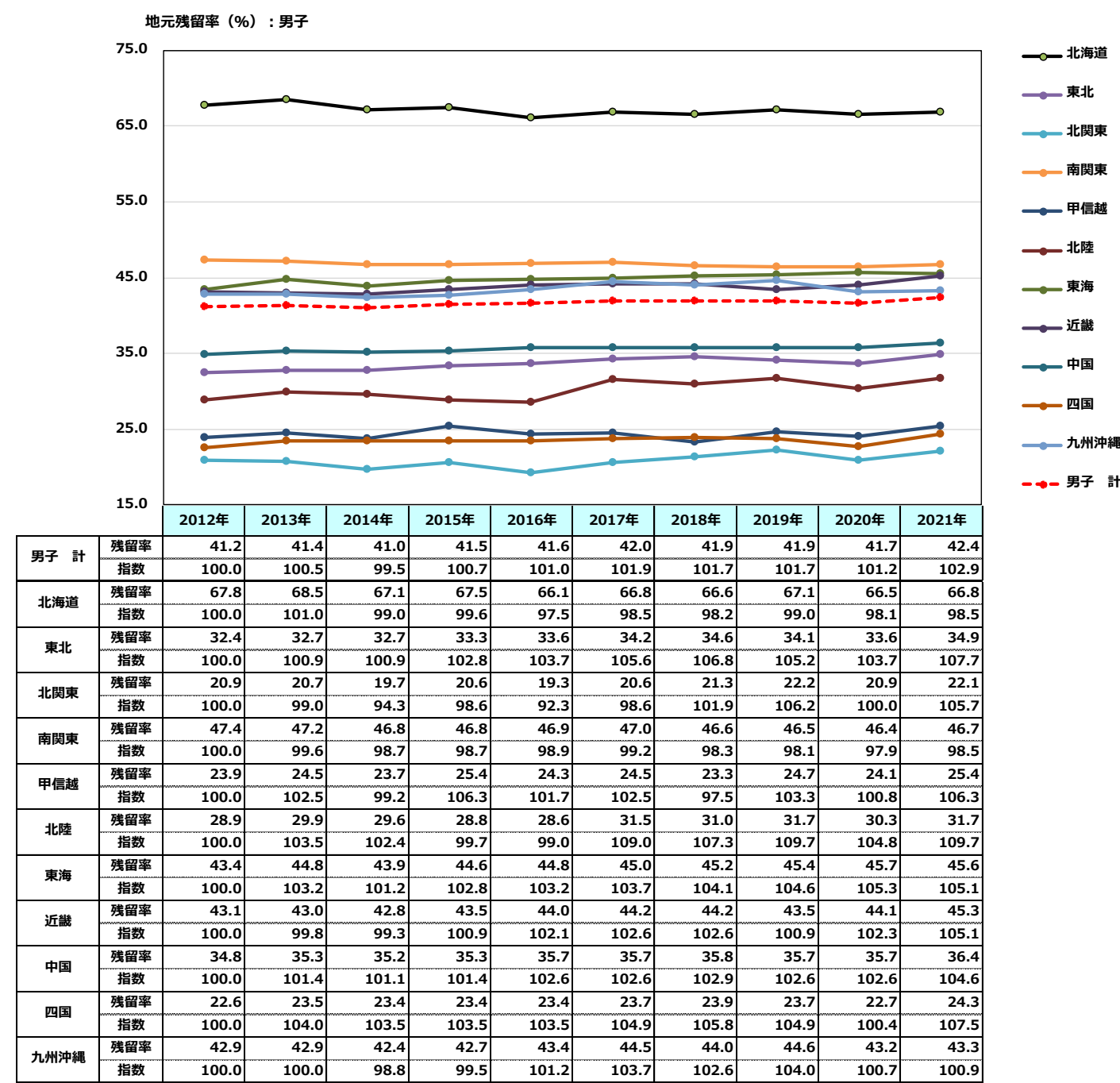
※データ元：文部科学省「学校基本調査」

地元残留率の推移（男子：大学入学者数：エリア別：2012～2021年）

■2012年41.2%→2021年42.4%（1.2ポイント上昇）

- ・ 男子は2012年41.2%→2021年42.4%と1.2ポイント上昇。
- ・ 2021年上昇が高いのは、1位 北陸（109.7）、2位 東北（107.7）、3位 四国（107.5）。※注
- ・ 2021年残留率が高いのは、1位 北海道（66.8%）、2位 南関東（46.7%）、3位 東海（45.6%）。
- ・ 2021年残留率が低いのは、1位 北関東（22.1%）、2位 四国（24.3%）、3位 甲信越（25.4%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

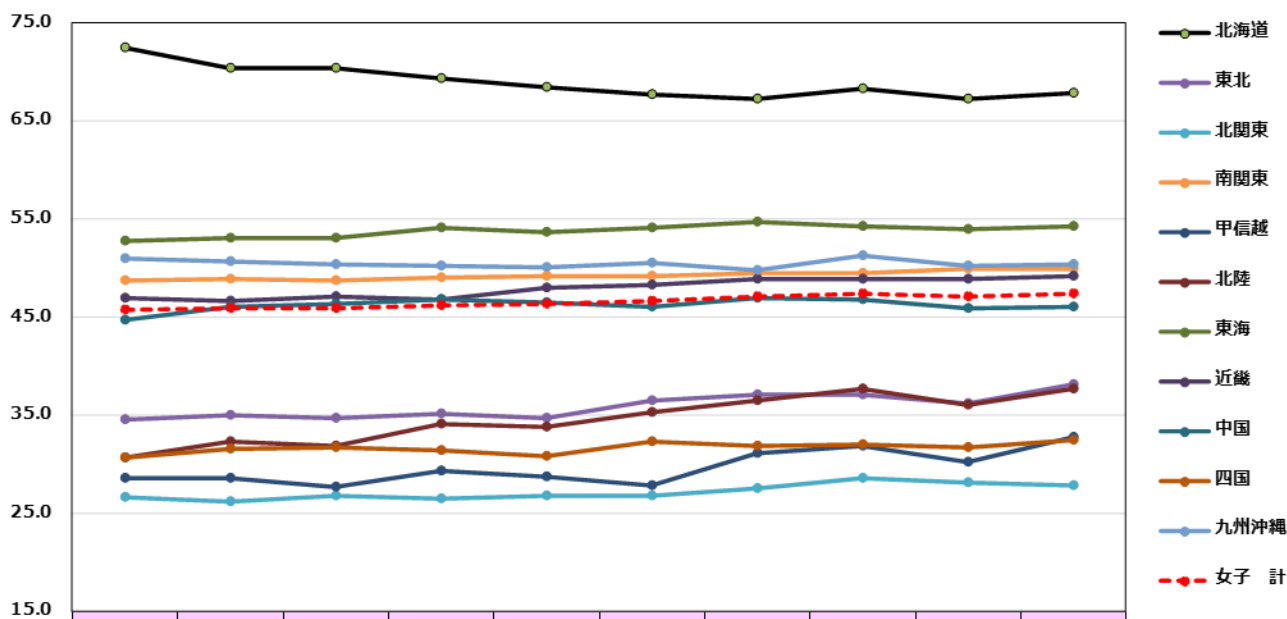
地元残留率の推移（女子：大学入学者数：エリア別：2012～2021年）

■2012年45.7%→2021年47.4%（1.7ポイント上昇）

- ・女子は2012年45.7%→2021年47.4%と1.7ポイント上昇。
- ・2021年上昇が高いのは、1位 北陸（122.5）、2位 甲信越（114.3）、3位 東北（110.4）。※注
- ・2021年残留率が高いのは、1位 北海道（67.9%）、2位 東海（54.3%）、3位 九州沖縄（50.3%）。
- ・2021年残留率が低いのは、1位 北関東（27.8%）、2位 四国（32.4%）、3位 甲信越（32.7%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出

地元残留率（%）：女子



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
女子 計	残留率	45.7	45.8	45.9	46.2	46.3	46.6	47.0	47.3	47.0	47.4
	指数	100.0	100.2	100.4	101.1	101.3	102.0	102.8	103.5	102.8	103.7
北海道	残留率	72.5	70.3	70.3	69.3	68.4	67.7	67.3	68.3	67.3	67.9
	指数	100.0	97.0	97.0	95.6	94.3	93.4	92.8	94.2	92.8	93.7
東北	残留率	34.5	34.9	34.6	35.1	34.7	36.4	37.0	37.1	36.1	38.1
	指数	100.0	101.2	100.3	101.7	100.6	105.5	107.2	107.5	104.6	110.4
北関東	残留率	26.6	26.1	26.7	26.5	26.7	26.7	27.5	28.5	28.1	27.8
	指数	100.0	98.1	100.4	99.6	100.4	100.4	103.4	107.1	105.6	104.5
南関東	残留率	48.7	48.8	48.7	49.0	49.2	49.2	49.4	49.5	49.9	49.9
	指数	100.0	100.2	100.0	100.6	101.0	101.0	101.4	101.6	102.5	102.5
甲信越	残留率	28.6	28.5	27.7	29.3	28.7	27.8	31.0	31.8	30.2	32.7
	指数	100.0	99.7	96.9	102.4	100.3	97.2	108.4	111.2	105.6	114.3
北陸	残留率	30.7	32.3	31.8	34.0	33.7	35.2	36.5	37.6	36.0	37.6
	指数	100.0	105.2	103.6	110.7	109.8	114.7	118.9	122.5	117.3	122.5
東海	残留率	52.8	53.0	53.1	54.1	53.7	54.1	54.7	54.3	54.0	54.3
	指数	100.0	100.4	100.6	102.5	101.7	102.5	103.6	102.8	102.3	102.8
近畿	残留率	46.9	46.6	47.0	46.8	47.9	48.3	48.8	48.9	48.8	49.1
	指数	100.0	99.4	100.2	99.8	102.1	103.0	104.1	104.3	104.1	104.7
中国	残留率	44.6	46.0	46.3	46.7	46.4	46.0	46.9	46.8	45.8	46.0
	指数	100.0	103.1	103.8	104.7	104.0	103.1	105.2	104.9	102.7	103.1
四国	残留率	30.7	31.5	31.7	31.4	30.8	32.2	31.8	31.9	31.6	32.4
	指数	100.0	102.6	103.3	102.3	100.3	104.9	103.6	103.9	102.9	105.5
九州沖縄	残留率	50.9	50.6	50.4	50.2	50.0	50.5	49.8	51.3	50.2	50.3
	指数	100.0	99.4	99.0	98.6	98.2	99.2	97.8	100.8	98.6	98.8

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

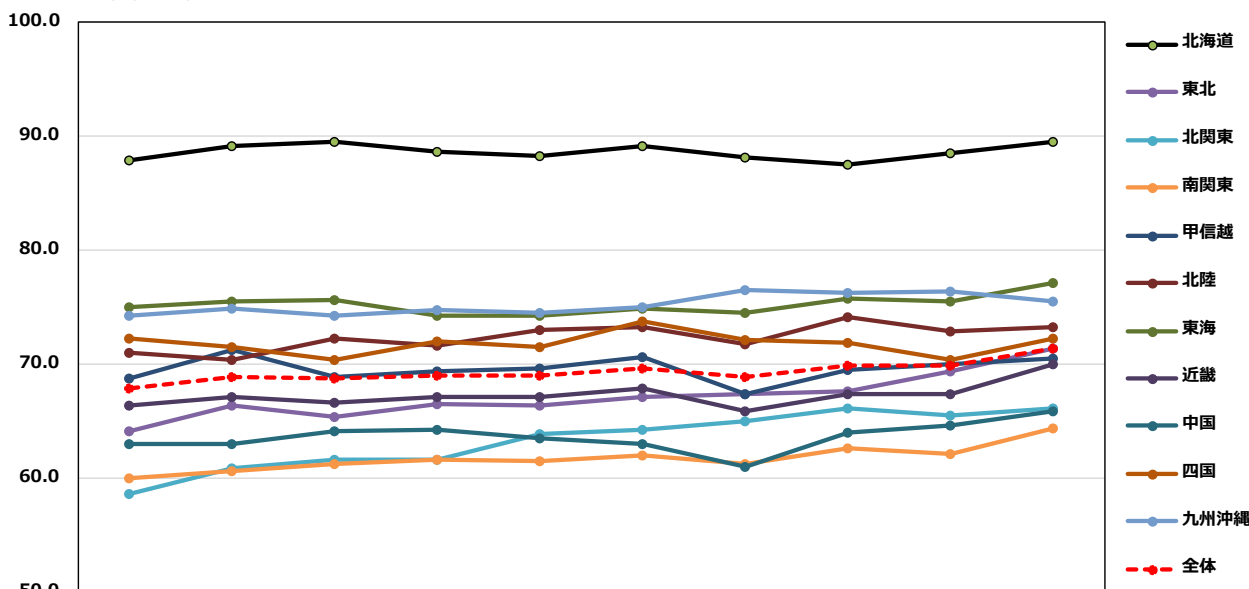
地元残留率の推移（全体：短期大学入学者数：エリア別：2012～2021年）

■2012年67.8%→2021年71.3%（3.5ポイント上昇）

- ・全体で2012年67.8%→2021年71.3%と3.5ポイント上昇。
- ・2021年上昇が高いのは、1位 北関東（112.8）、2位 東北（111.2）、3位 南関東（107.3）。※注
- ・2021年残留率が高いのは、1位 北海道（89.5%）、2位 東海（77.1%）、3位 九州沖縄（75.5%）。
- ・2021年残留率が低いのは、1位 南関東（64.3%）、2位 中国（65.9%）、3位 北関東（66.1%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出

地元残留率（%）：全体



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
全体	残留率	67.8	68.8	68.7	69.0	69.0	69.6	68.9	69.9	69.9	71.3
	指数	100.0	101.5	101.3	101.8	101.8	102.7	101.6	103.1	103.1	105.2
北海道	残留率	87.9	89.1	89.5	88.6	88.3	89.2	88.1	87.5	88.5	89.5
	指数	100.0	101.4	101.8	100.8	100.5	101.5	100.2	99.5	100.7	101.8
東北	残留率	64.1	66.3	65.4	66.5	66.4	67.1	67.4	67.6	69.3	71.3
	指数	100.0	103.4	102.0	103.7	103.6	104.7	105.1	105.5	108.1	111.2
北関東	残留率	58.6	60.8	61.6	61.6	63.8	64.2	65.0	66.1	65.5	66.1
	指数	100.0	103.8	105.1	105.1	108.9	109.6	110.9	112.8	111.8	112.8
南関東	残留率	59.9	60.6	61.2	61.6	61.4	62.0	61.2	62.6	62.1	64.3
	指数	100.0	101.2	102.2	102.8	102.5	103.5	102.2	104.5	103.7	107.3
甲信越	残留率	68.7	71.2	68.9	69.3	69.6	70.6	67.4	69.5	70.0	70.5
	指数	100.0	103.6	100.3	100.9	101.3	102.8	98.1	101.2	101.9	102.6
北陸	残留率	71.0	70.3	72.2	71.6	73.0	73.2	71.7	74.1	72.8	73.2
	指数	100.0	99.0	101.7	100.8	102.8	103.1	101.0	104.4	102.5	103.1
東海	残留率	75.0	75.5	75.6	74.3	74.2	74.9	74.5	75.8	75.5	77.1
	指数	100.0	100.7	100.8	99.1	98.9	99.9	99.3	101.1	100.7	102.8
近畿	残留率	66.3	67.1	66.6	67.1	67.1	67.8	65.8	67.4	67.4	70.0
	指数	100.0	101.2	100.5	101.2	101.2	102.3	99.2	101.7	101.7	105.6
中国	残留率	63.0	63.0	64.1	64.2	63.4	62.9	61.0	63.9	64.6	65.9
	指数	100.0	100.0	101.7	101.9	100.6	99.8	96.8	101.4	102.5	104.6
四国	残留率	72.2	71.5	70.3	72.0	71.5	73.8	72.1	71.8	70.3	72.2
	指数	100.0	99.0	97.4	99.7	99.0	102.2	99.9	99.4	97.4	100.0
九州沖縄	残留率	74.2	74.9	74.2	74.8	74.5	75.0	76.5	76.2	76.4	75.5
	指数	100.0	100.9	100.0	100.8	100.4	101.1	103.1	102.7	103.0	101.8

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

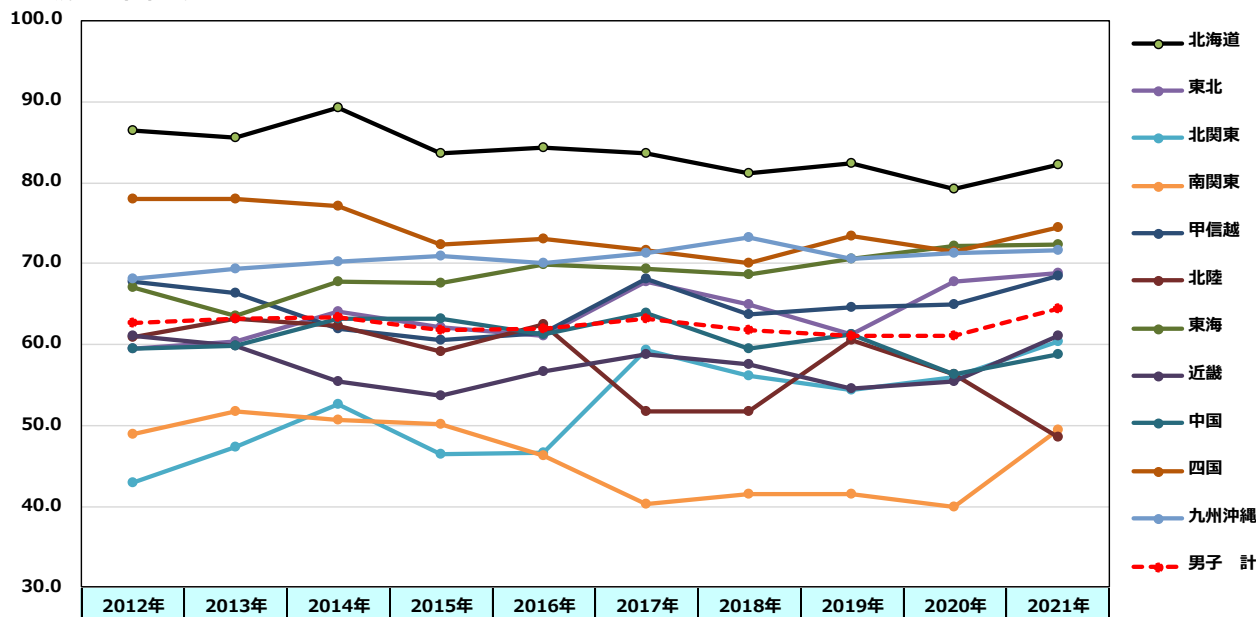
地元残留率の推移（男子：短期大学入学者数：エリア別：2012～2021年）

■2012年62.6%→2021年64.4%（1.8ポイント上昇）

- ・男子は2012年62.6%→2021年64.4%と1.8ポイント上昇。
- ・2021年上昇が高いのは、1位 北関東（140.5）、2位 東北（115.6）、3位 東海（107.9）。※注
- ・2021年残留率が高いのは、1位 北海道（82.2%）、2位 四国（74.4%）、3位 東海（72.3%）。
- ・2021年残留率が低いのは、1位 北陸（48.5%）、2位 南関東（49.4%）、3位 中国（58.8%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出

地元残留率（%）：男子



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
男子 計	残留率	62.6	63.2	63.3	61.7	62.0	63.2	61.8	61.0	61.0	64.4
	指数	100.0	101.0	101.1	98.6	99.0	101.0	98.7	97.4	97.4	102.9
北海道	残留率	86.5	85.5	89.3	83.7	84.3	83.7	81.1	82.4	79.2	82.2
	指数	100.0	98.8	103.2	96.8	97.5	96.8	93.8	95.3	91.6	95.0
東北	残留率	59.5	60.3	64.0	62.2	61.0	67.7	64.9	61.2	67.7	68.8
	指数	100.0	101.3	107.6	104.5	102.5	113.8	109.1	102.9	113.8	115.6
北関東	残留率	43.0	47.3	52.6	46.5	46.7	59.3	56.2	54.3	55.9	60.4
	指数	100.0	110.0	122.3	108.1	108.6	137.9	130.7	126.3	130.0	140.5
南関東	残留率	48.9	51.7	50.6	50.2	46.3	40.2	41.6	41.5	40.0	49.4
	指数	100.0	105.7	103.5	102.7	94.7	82.2	85.1	84.9	81.8	101.0
甲信越	残留率	67.8	66.3	61.9	60.6	61.4	68.1	63.8	64.6	65.0	68.4
	指数	100.0	97.8	91.3	89.4	90.6	100.4	94.1	95.3	95.9	100.9
北陸	残留率	60.9	63.1	62.3	59.1	62.5	51.8	51.8	60.5	56.3	48.5
	指数	100.0	103.6	102.3	97.0	102.6	85.1	85.1	99.3	92.4	79.6
東海	残留率	67.0	63.5	67.8	67.5	69.9	69.4	68.6	70.6	72.1	72.3
	指数	100.0	94.8	101.2	100.7	104.3	103.6	102.4	105.4	107.6	107.9
近畿	残留率	61.1	59.9	55.4	53.7	56.7	58.8	57.6	54.5	55.5	61.1
	指数	100.0	98.0	90.7	87.9	92.8	96.2	94.3	89.2	90.8	100.0
中国	残留率	59.4	59.8	63.2	63.2	61.3	63.9	59.4	61.3	56.4	58.8
	指数	100.0	100.7	106.4	106.4	103.2	107.6	100.0	103.2	94.9	99.0
四国	残留率	77.9	78.0	77.1	72.3	73.1	71.6	70.0	73.4	71.4	74.4
	指数	100.0	100.1	99.0	92.8	93.8	91.9	89.9	94.2	91.7	95.5
九州沖縄	残留率	68.2	69.3	70.2	70.9	70.1	71.3	73.3	70.6	71.2	71.6
	指数	100.0	101.6	102.9	104.0	102.8	104.5	107.5	103.5	104.4	105.0

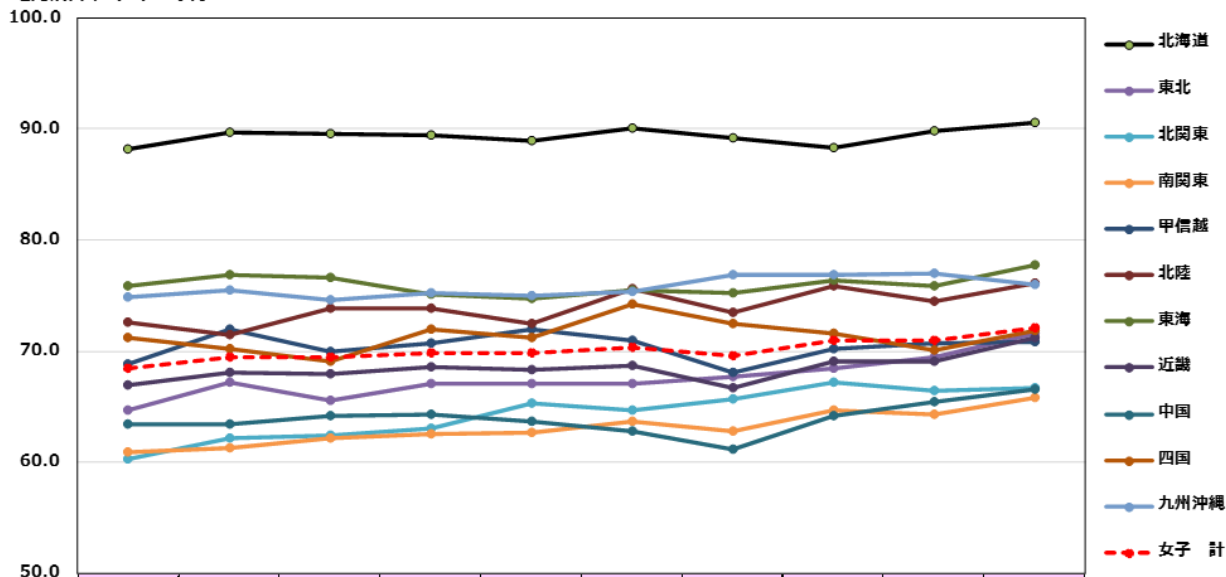
地元残留率の推移（女子：短期大学入学者数：エリア別：2012～2021年）

■2012年68.4%→2021年72.1%（3.7ポイント上昇）

- ・女子は2012年68.4%→2021年72.1%と3.7ポイント上昇。
- ・2021年上昇が高いのは、1位 東北（110.7）、2位 北関東（110.6）、3位 南関東（108.0）。※注
- ・2021年残留率が高いのは、1位 北海道（90.5%）、2位 東海（77.7%）、3位 北陸（76.1%）。
- ・2021年残留率が低いのは、1位 南関東（65.8%）、2位 中国（66.6%）、3位 北関東（66.7%）。

※注（）内は指数＝2012年を100として算出

地元残留率（%）：女子



		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
女子 計	残留率	68.4	69.5	69.4	69.8	69.8	70.3	69.6	70.9	71.0	72.1
	指数	100.0	101.6	101.5	102.0	102.0	102.8	101.8	103.7	103.8	105.4
北海道	残留率	88.2	89.7	89.5	89.4	88.9	90.1	89.2	88.3	89.8	90.5
	指数	100.0	101.7	101.5	101.4	100.8	102.2	101.1	100.1	101.8	102.6
東北	残留率	64.7	67.2	65.6	67.0	67.1	67.1	67.7	68.4	69.5	71.6
	指数	100.0	103.9	101.4	103.6	103.7	103.7	104.6	105.7	107.4	110.7
北関東	残留率	60.3	62.2	62.4	63.0	65.3	64.7	65.7	67.2	66.4	66.7
	指数	100.0	103.2	103.5	104.5	108.3	107.3	109.0	111.4	110.1	110.6
南関東	残留率	60.9	61.3	62.2	62.5	62.6	63.7	62.8	64.6	64.3	65.8
	指数	100.0	100.7	102.1	102.6	102.8	104.6	103.1	106.1	105.6	108.0
甲信越	残留率	68.8	71.9	69.9	70.7	72.0	71.0	68.0	70.2	70.7	70.8
	指数	100.0	104.5	101.6	102.8	104.7	103.2	98.8	102.0	102.8	102.9
北陸	残留率	72.6	71.5	73.9	73.9	72.5	75.6	73.5	75.8	74.5	76.1
	指数	100.0	98.5	101.8	101.8	99.9	104.1	101.2	104.4	102.6	104.8
東海	残留率	75.9	76.8	76.6	75.1	74.7	75.5	75.2	76.4	75.9	77.7
	指数	100.0	101.2	100.9	98.9	98.4	99.5	99.1	100.7	100.0	102.4
近畿	残留率	66.9	68.0	67.9	68.5	68.3	68.7	66.7	69.0	69.1	71.2
	指数	100.0	101.6	101.5	102.4	102.1	102.7	99.7	103.1	103.3	106.4
中国	残留率	63.4	63.4	64.2	64.3	63.7	62.8	61.2	64.1	65.4	66.6
	指数	100.0	100.0	101.3	101.4	100.5	99.1	96.5	101.1	103.2	105.0
四国	残留率	71.2	70.2	69.1	71.9	71.2	74.2	72.4	71.6	70.1	71.8
	指数	100.0	98.6	97.1	101.0	100.0	104.2	101.7	100.6	98.5	100.8
九州沖縄	残留率	74.8	75.5	74.6	75.2	75.0	75.4	76.8	76.8	77.0	76.0
	指数	100.0	100.9	99.7	100.5	100.3	100.8	102.7	102.7	102.9	101.6

地元残留率（全体：大学・短期大学入学者数：都道府県別：2021年）

■大学入学者の地元残留率1位は愛知、短期大学入学者の地元残留率1位は福岡

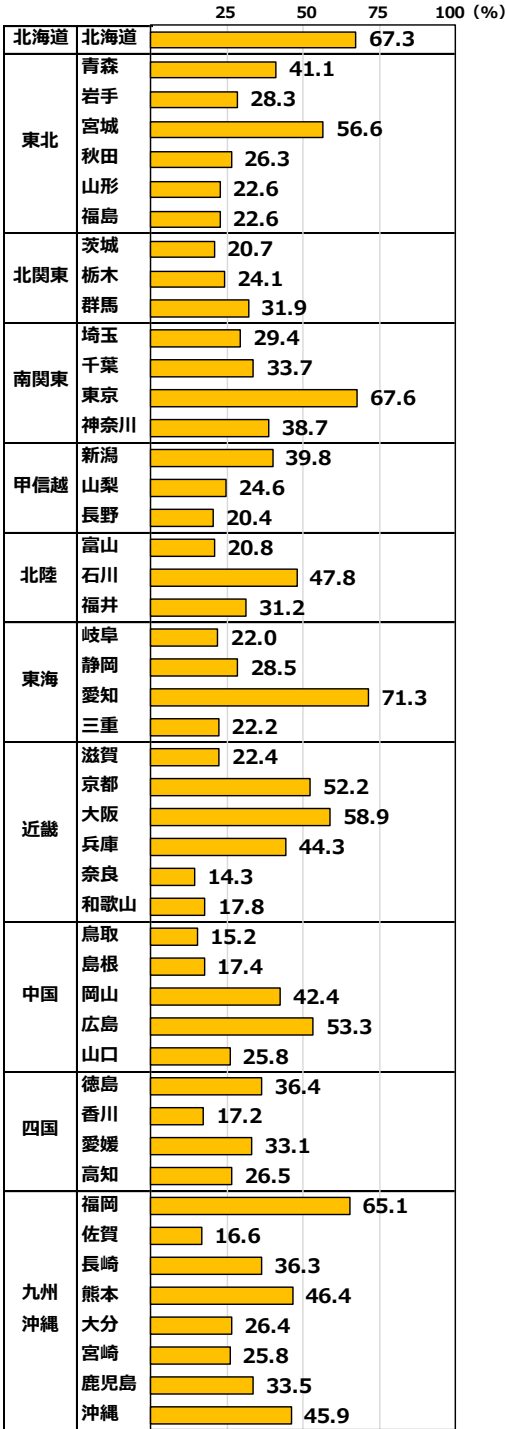
大学入学者地元残留率

残留率が高いのは、1位 愛知（71.3%）、2位 東京（67.6%）、3位 北海道（67.3%）
残留率が低いのは、1位 奈良（14.3%）、2位 鳥取（15.2%）、3位 佐賀（16.6%）

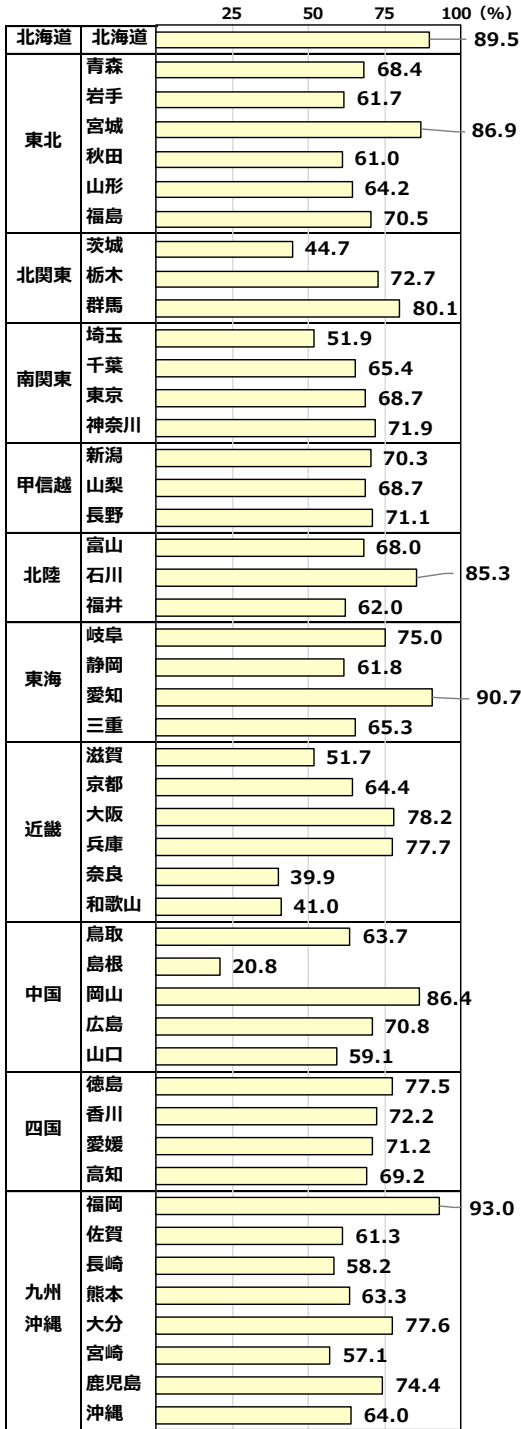
短期大学入学者地元残留率

残留率が高いのは、1位 福岡（93.0%）、2位 愛知（90.7%）、3位 北海道（89.5%）
残留率が低いのは、1位 島根（20.8%）、2位 奈良（39.9%）、3位 和歌山（41.0%）

【大学入学者地元残留率：全体】



【短期大学入学者地元残留率：全体】



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

地元残留率（男子：大学・短期大学入学者数：都道府県別：2021年）

■大学入学者の地元残留率1位は愛知、短期大学入学者の残留率1位は福岡

大学入学者地元残留率

残留率が高いのは、1位 愛知（67.3%）、2位 北海道（66.8%）、3位 東京（64.2%）

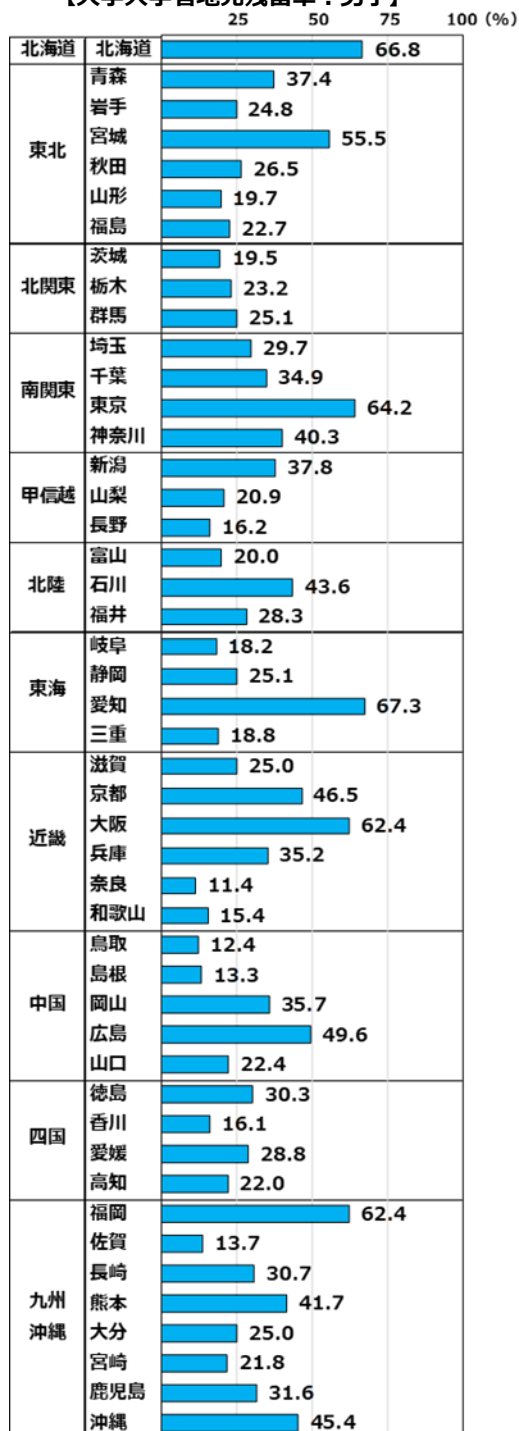
残留率が低いのは、1位 奈良（11.4%）、2位 鳥取（12.4%）、3位 島根（13.3%）

短期大学入学者地元残留率

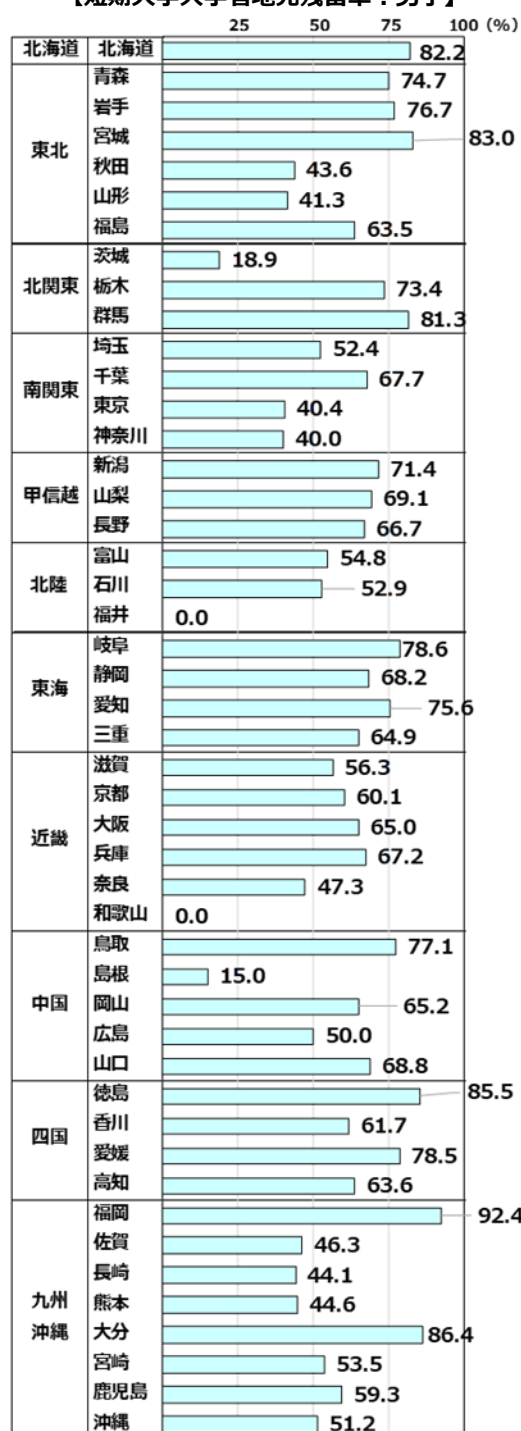
残留率が高いのは、1位 福岡（92.2%）、2位 大分（86.4%）、3位 徳島（85.5%）

残留率が低いのは、1位 島根（15.0%）、2位 茨城（18.9%）、3位 神奈川（40.0%）

【大学入学者地元残留率：男子】



【短期大学入学者地元残留率：男子】



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

地元残留率（女子：大学・短期大学入学者数：都道府県別：2021年）

■大学入学者の地元残留率1位は愛知、短期大学入学者の地元残留率1位は福岡

大学入学者地元残留率

残留率が高いのは、1位 愛知（76.0%）、2位 東京（71.2%）、3位 福岡（68.1%）

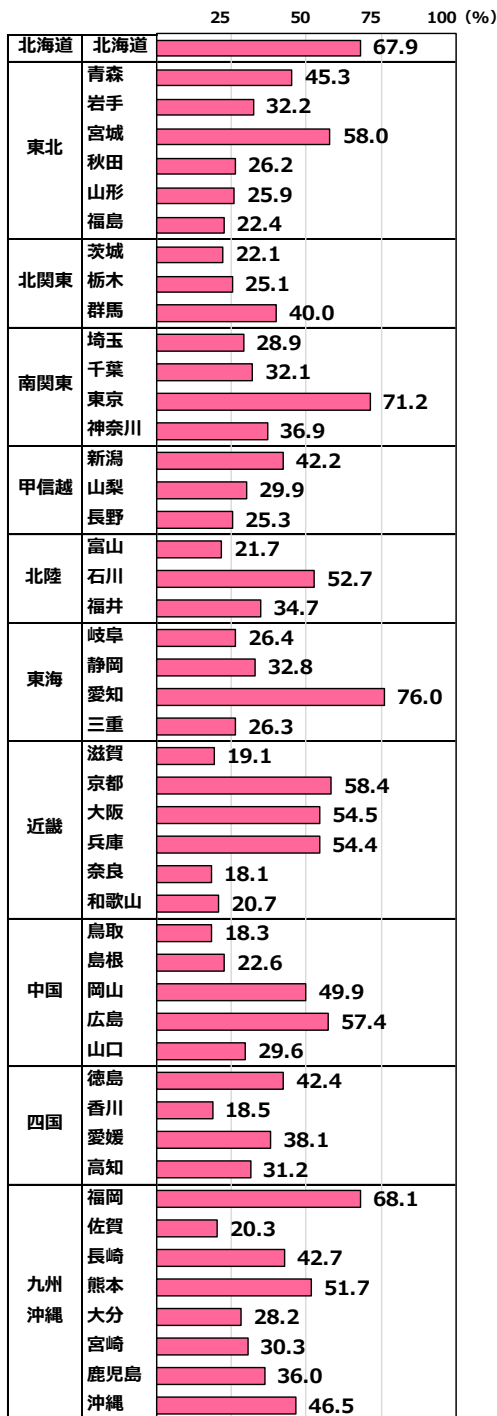
残留率が低いのは、1位 奈良（18.1%）、2位 鳥取（18.3%）、3位 香川（18.5%）

短期大学入学者地元残留率

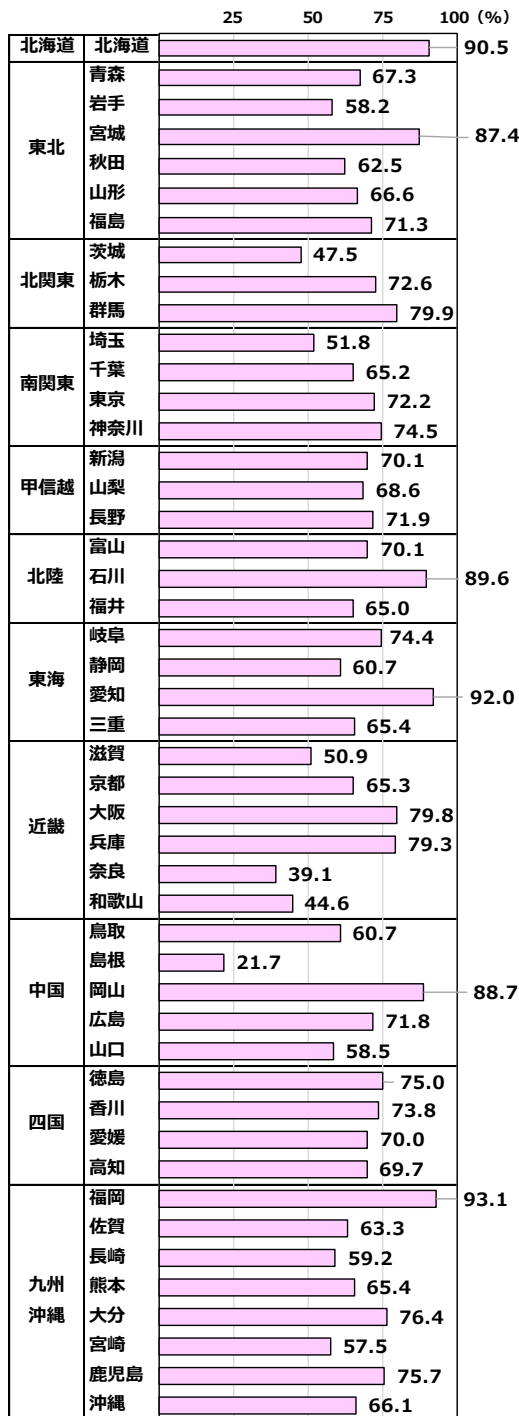
残留率が高いのは、1位 福岡（93.1%）、2位 愛知（92.1%）、3位 北海道（90.5%）

残留率が低いのは、1位 島根（21.7%）、2位 奈良（39.1%）、3位 和歌山（44.6%）

【大学入学者地元残留率：女子】



【短期大学入学者地元残留率：女子】



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

18歳人口減少率×地元残留率（大学入学者：都道府県別：2021→2033年）

■「象限④」（18歳人口減少率が高く地元残留率が低い）に多くの県が集まる

- ・全国平均でラインを引き4象限に分けると、以下の通りになる。

象限① 18歳人口減少率が低く、地元残留率が高い

: 東京、愛知、広島、福岡、熊本、沖縄

→人口が減少せず、地元にも残るため、県内募集は比較的しやすいセグメント。

象限② 18歳人口減少率が高く、地元残留率が高い

: 北海道、宮城、石川、大阪、京都

→18歳は比較的地元に残るが、マーケット自体が縮小するセグメント。

象限③ 18歳人口減少率が低く、地元残留率が低い

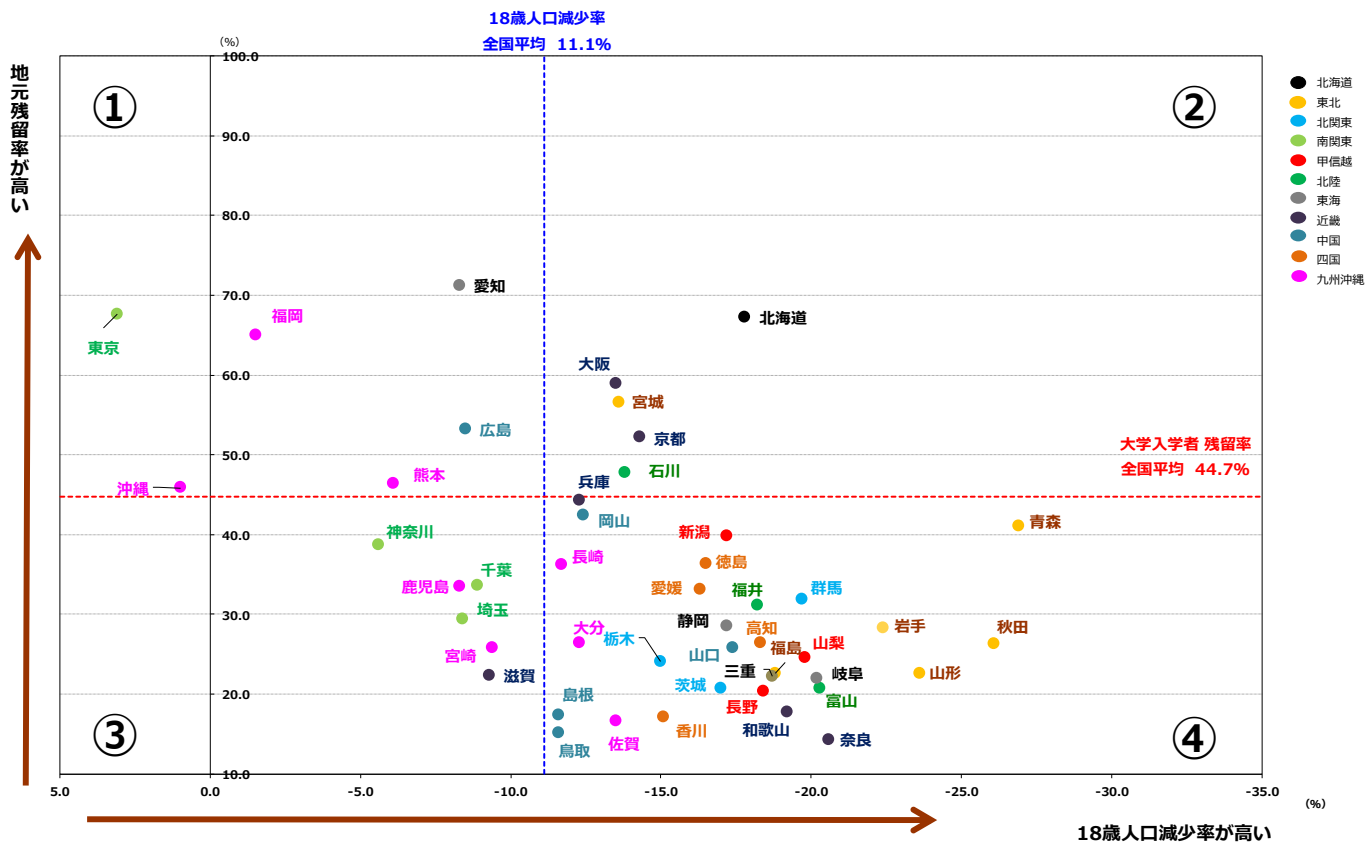
: 神奈川、千葉、埼玉、滋賀、宮崎、鹿児島

→人口は大きくは減少しないものの、周辺県への流出が多いセグメント。

象限④ 18歳人口減少率が高く、地元残留率が低い

：その他の県

→人口減少に加え地元にも残留しないため、地元募集だけでは厳しいセグメント。



※データ元：文部科学省「学校基本調査」

■大学進学者と比較すると、地元に残留する傾向が強い

- ・短期大学の特性として比較的地元密着の傾向が強く、大学進学者と比較すると地元残留率の平均が26.6ポイント高い。
- ・全国平均でラインを引き4象限に分けると、以下の通りになる。

- 象限① 18歳人口減少率が低く、地元残留率が高い**
：神奈川、愛知、福岡、鹿児島
→人口が減少せず、地元にも残るため、県内募集は比較的しやすいセグメント。
- 象限② 18歳人口減少率が高く、地元残留率が高い**
：北海道、宮城、群馬、栃木、岐阜、石川、大阪、兵庫、岡山、徳島、香川、大分
→18歳は比較的地元に残るが、マーケット自体が縮小するセグメント。
- 象限③ 18歳人口減少率が低く、地元残留率が低い**
：東京、埼玉、千葉、滋賀、広島、宮崎、熊本、沖縄
→人口は大きくは減少しないものの、周辺県への流出が多いセグメント。
- 象限④ 18歳人口減少率が高く、地元残留率が低い**
：その他の府県
→人口減少に加え地元にも残留しないため、地元募集だけでは厳しいセグメント。



※データ元：文部科学省「学校基本調査」